



蓄電ハイブリッドシステム

型名

EHK-S55MP3B 5.5kW 〈蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ〉
EHK-S80MP4B 8.0kW 〈蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ〉
EHK-S99MP5B 9.9kW 〈蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ〉
EOK-LB77-TK 〈リチウムイオン蓄電池ユニット〉

パッケージ型名

EKH6A …… (EHK-S55MP3B,EOK-LB77-TK×1台)
EKH6B …… (EHK-S55MP3B,EOK-LB77-TK×2台)
EKH6C …… (EHK-S80MP4B,EOK-LB77-TK×1台)
EKH6D …… (EHK-S80MP4B,EOK-LB77-TK×2台)
EKH6E …… (EHK-S99MP5B,EOK-LB77-TK×1台)
EKH6F …… (EHK-S99MP5B,EOK-LB77-TK×2台)

取扱説明書

このたびはダイヤゼブラ電機製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4、5ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

簡易参照ガイド

運転モードの説明と仕組み	7
自立運転について(停電時)	40
こんなときは	42
よくあるご質問	50

24時間、太陽のエネルギーを活かす暮らしへ

|毎日の運転操作は不要です

連系運転について

太陽光発電により得られた直流電力を交流電力に変換し、商用電源に接続して家庭で使用している電気機器に供給します。発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より少ないと、不足分は商用電源から補われます。逆に発電電力が家庭内の電気機器の消費電力より多いときは余剰分を電力会社に売ることができます。また、リチウムイオン蓄電池ユニット（以降、蓄電池ユニットという）と組合せると、ハイブリッドパワーコンディショナ（以降、ハイブリッドパワコンという）として動作します。その場合も下記運転モードを選択することにより蓄電池ユニットは自動で制御されますので、毎日の運転操作は不要です。

|生活スタイルに合わせた運転モードが選べます

▶4ページ

■ノーマルモード

あらかじめ設定した電力量料金単価が安い時間帯に商用電源から充電し、通常料金時間帯は蓄電池に蓄えた電力を利用して太陽光発電による発電電力の不足分を補い、商用電源のピーク抑制を行います。

■節エネモード

太陽光発電の余剰電力を電力会社に売るだけでなく、蓄電池に蓄えて夜間に活用することができます。

■蓄電モード

停電に備えて、蓄電池を常に満充電にしておくことができます。

■スマートモード

太陽光発電の余剰電力を蓄電池に蓄えて夜間に活用し、さらに深夜などあらかじめ設定した時間帯に商用電源から充電し、太陽光発電の出力が少ない早朝などに活用することができます。

|停電時には、自動的に自立運転に切り替わる機能があります

自立運転について

商用電源が停電した場合、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると自動的に自立運転に切り替わります。

全負荷分電盤（以下、電源切替ボックスとする）を併用すれば、特別な操作をしなくても宅内の電気機器に自立運転出力の電気を自動的に供給します。

自立運転について（停電時）（☞40ページ）をご確認のうえ、ご使用ください。

もくじ

安全上のご注意	4
システムの概要	6
運転モードの説明と仕組み	7
各部の名称	10
使用上のお願い	11
インターネットへの接続を設定する	13
はじめてお使いになるときは	14
端末で操作・確認を行う準備	15
トップ画面の見かた	16
電力量実績画面の見かた	21
運転モード切替設定画面の見かた・操作のしかた	23
各種情報確認・設定	25
自立運転について	40
こんなときは	42
点検とお手入れのしかた	44
メッセージコード表	46
よくあるご質問	50
仕様	52

安全上のご注意

必ずお守りください

確実に点検を行うとともに以下のことをお守りください。

- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 万一、注意事項に従わず使用された場合の事故や故障などについては、責任を負いかねます。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



実行してはならない内容です。



実行しなければならない内容です。

■ 取扱いについて

!**警告**

	<ul style="list-style-type: none">● ハイブリッドパソコンおよび蓄電池ユニットの前面パネルを外さない。 また、製品の分解や改造をしない。 火災・感電・やけど・けが・故障の原因となります。● 製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしない。 けが・感電・故障の原因となります。● 製品に強い衝撃を与えない。 発熱・発火・火災のおそれがあります。● 製品に水をかけない。 感電の原因となります。● 濡れた手で触らない。 感電の原因となります。● 蓄電池ユニットから電解液が漏れたときは素手で触らない。 皮膚に傷害をおこす原因となります。 皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。 また、目に入ったときは直ちに医師の診察を受けてください。失明のおそれがあります。● 災害発生時や雷鳴時には製品に手を触れない。 感電・けが・やけどの原因となります。		<ul style="list-style-type: none">● ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットからこげ臭いにおいがするときは、運転を停止する。そのまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。● ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットから白煙ほか煙が大量に出てる場合は、煙を吸い込まないようにその場所から即時離れて消防に通報する。● ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットが浸水した場合は感電のリスクがあるため本体に手を触れずに、運転を停止して連系ブレーカを「OFF」にする。 そのまま運転を続けると感電や火災、ガス発生の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。● ペースメーカー・ICDなどを使用されている方はハイブリッドパソコンに近づかない。 ペースメーカー・ICDに悪影響を与える原因となります。

!**注意**

	<ul style="list-style-type: none">● 製品の上に物を置かない。 ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットの天面に物を置いたり、テーブルクロス・タオルなどかけないでください。内部温度が上昇して、火災・故障・寿命低下の原因となります。		<ul style="list-style-type: none">● 高い温度 (50°C以上) でハイブリッドパソコン、および蓄電池ユニットを使用しない。 故障や寿命低下の原因となります。
			<ul style="list-style-type: none">● 製品の運転中は不用意に手をふれない。 機器の運転中は温度が上昇するため、不用意に手をふれないでください。やけどの原因となることがあります。特にお子様、お年寄りのいるご家庭ではお気を付けください。

■自立運転を行う場合

!**警告**



禁止

- コンセントに以下の製品をつながない。
電源が切れると生命や身体を害したり、財産に損害を受けるおそれのある機器は、ご使用にならないでください。
自立運転の最大出力電力は200V出力時5.5kVAで、100V出力時は2.75kVAが2系統の合計5.5kVAです。
(電源切替ボックスを使用しない場合は、最大出力電力は100VがU-O/W-Oの2系統で各1.5kVAとなります。)
使用する機器の消費電力が最大出力を超える場合は運転を停止します。
また、蓄電池ユニットがない場合、あるいは蓄電池ユニットの残量が低下した場合、自立運転の最大出力は太陽電池の出力にのみ依存し、天候により変動します。

!**注意**



必ず守る

- 自立運転開始後に異臭や異音がした場合は、ただちにハイブリッドパソコンの運転を停止する。
- 商用電源が停電すると自動的に自立運転を開始します。
地震等のあとは、運転を停止し、家電製品の安全を確認してからハイブリッドパソコンの運転を再開してください。
- 災害時、避難をする場合は安全のため、ハイブリッドパソコンの運転を停止する。

■近くでしてはいけないこと

!**注意**



禁止

- ガソリンやベンジンなどの引火性溶剤を近くで使用しない。
火災・故障の原因となります。
- 殺虫剤などの可燃性ガスを近くで使用しない。
引火し、やけどや火災の原因となります。
- 水や油の出る機器を近くで使用しない。
感電・漏電・故障の原因となります。
- 近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない。
火災・故障の原因となります。

免責事項

- お客様もしくは第三者が本製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。
- 本製品の使用に際して接続した機器の故障などの補償や、本製品の故障によって生じた本製品以外の直接・間接の損害について、当社は一切その責任を負いません。
- 天候などにより発電量が少ない場合は、余剰電力による蓄電量が減り、買電量が増える場合があります。

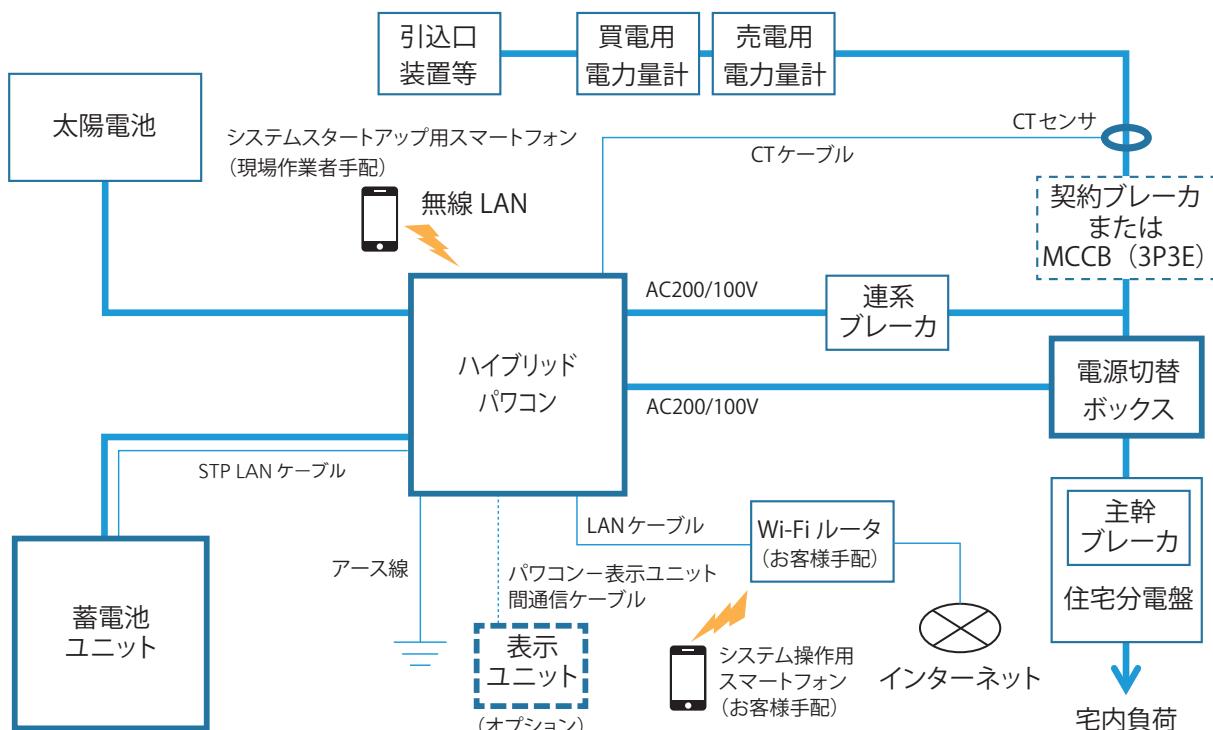
以上、あらかじめご了承ください。

システムの概要

ハイブリッドパワコンシステムの標準的な構成は下図の通りです。

本書では、下図の構成に基づいて説明していますので、構成が異なる場合は適宜読み替えてください。

- ・ハイブリッドパワコン、および蓄電池ユニットに太陽電池、電源切替ボックスを組合せ、商用電源停電時にも宅内負荷に電気を供給します。
- ・システムの運転はすべて自動的に制御されますので、日々の操作は必要ありません。
- ・表示ユニットがシステムのコントローラになります。
- ・スマートフォンアプリをご使用可能なサービスに加入されているお客様は、お手持ちのスマートフォンをコントローラにすることもできます。
- ・スマートフォン、ルータを利用できない場合、オプションの表示ユニットをコントローラとしてご使用ください。
※表示ユニットの操作方法につきましては表示ユニットの取扱説明書をご参照ください。



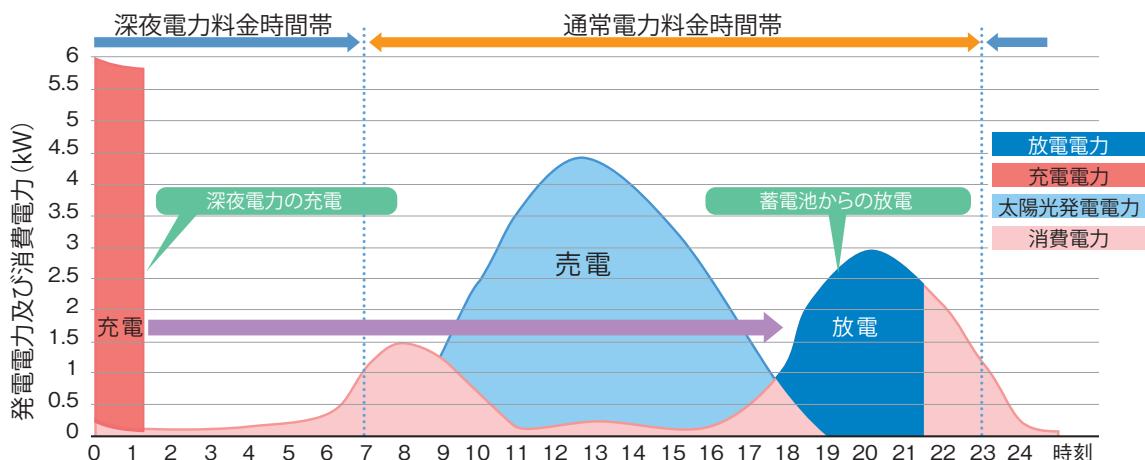
運転モードの説明と仕組み

ハイブリッドパワコンが連系運転状態の場合、4通りの運転動作モードでご使用いただけます。切り替える場合は23ページをご参照ください。

ノーマルモード

時間帯別料金契約の場合

あらかじめ設定した充電時間帯、放電時間帯で蓄電池の充放電を行います。電力量料金単価が安い時間帯に充電して、蓄えられた電力を通常料金時間帯に放電することで「ピーク電力抑制」および「買電料金の抑制」につながります。



充電のしかた

予め設定した充電時間帯になったら料金の安い電力を購入して充電します。

放電のしかた

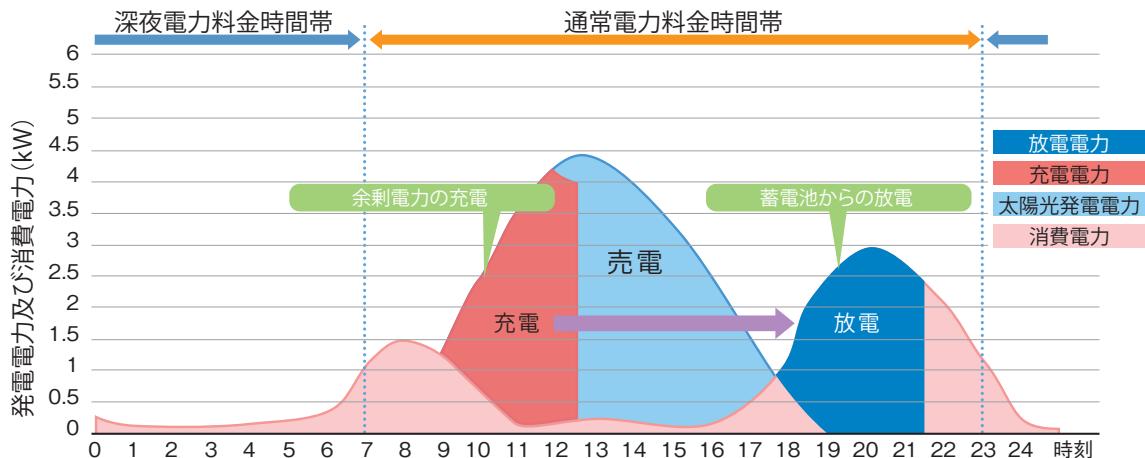
放電時間帯になったら太陽光発電だけでは不足する電力を蓄電池から放電します。ただし、太陽光発電と蓄電池からの放電でも電力が足りないときは電力会社から購入します。

※太陽光発電分を売電中は蓄電池からの放電は行いません。

運転モードの説明と仕組み(つづき)

節エネモード

昼間に太陽光発電した電力を充電し、夜間に使用することで「電力の自給自足」および「買電量の抑制」につながります。



充電のしかた

太陽光発電の電力のみ※を充電します。
蓄電池が満充電になった後の太陽光発電は余剰分を売電します。
※使い切りレベルを下まわると、蓄電池維持のために電力会社から購入して充電することがあります。

放電のしかた

太陽光発電だけでは不足する電力を蓄電池から放電します。
ただし、太陽光発電と蓄電池からの放電でも電力が足りないときは電力会社から購入します。

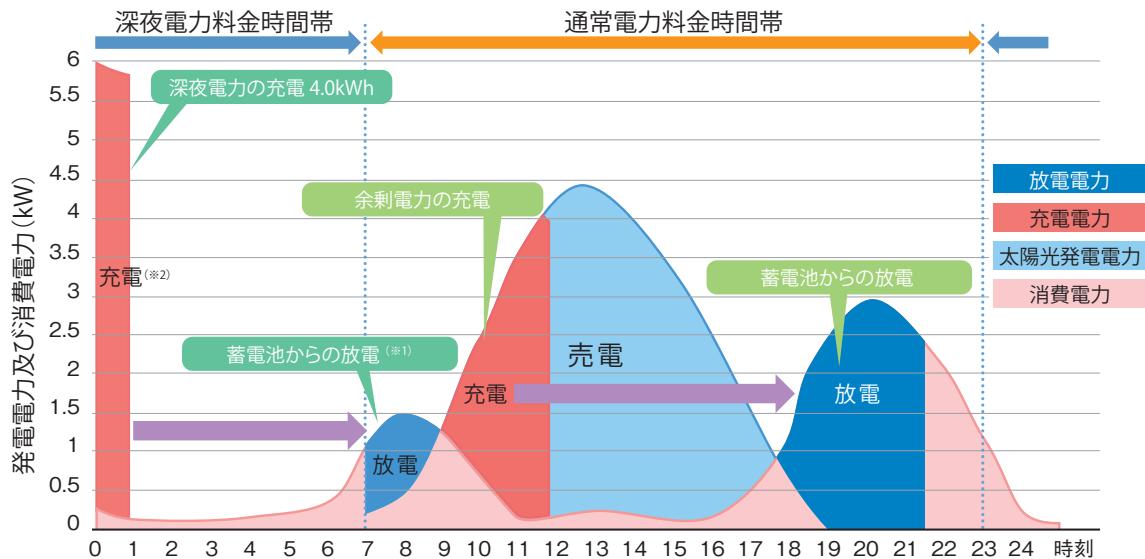
蓄電モード

常に蓄電池が満充電になるまで充電を行い、充電完了後は停電に備えて待機します。
蓄電池が満充電になったあとは一般的な太陽光発電システムと同様に、余剰電力の売電を行います。
蓄電池の残量表示には誤差があるため、100%の表示にならないことがあります。

計画停電時などの非常用電源として使用する場合は、常に満充電状態を保つ蓄電モードを推奨します。
他のモードで運用している場合も、停電が予想されているときは、あらかじめ蓄電モードに変更し、
満充電状態で停電に備えることができます。

スマートモード

充電時間帯を設定し、それ以外の時間帯は節エネモードと同じ動作をします。朝は深夜充電した電力を、夕方は日中充電した電力を使用することで「電力の自給自足」および「買電料金の抑制」につながります。



※1 これらの値は設定や朝の発電電力及び消費電力によって変わりますが、本例では朝に3kWhを放電する場合で記載しています。
※2 充電の開始・終了時刻はお客様の電気料金プランによって変更できます。

充電のしかた

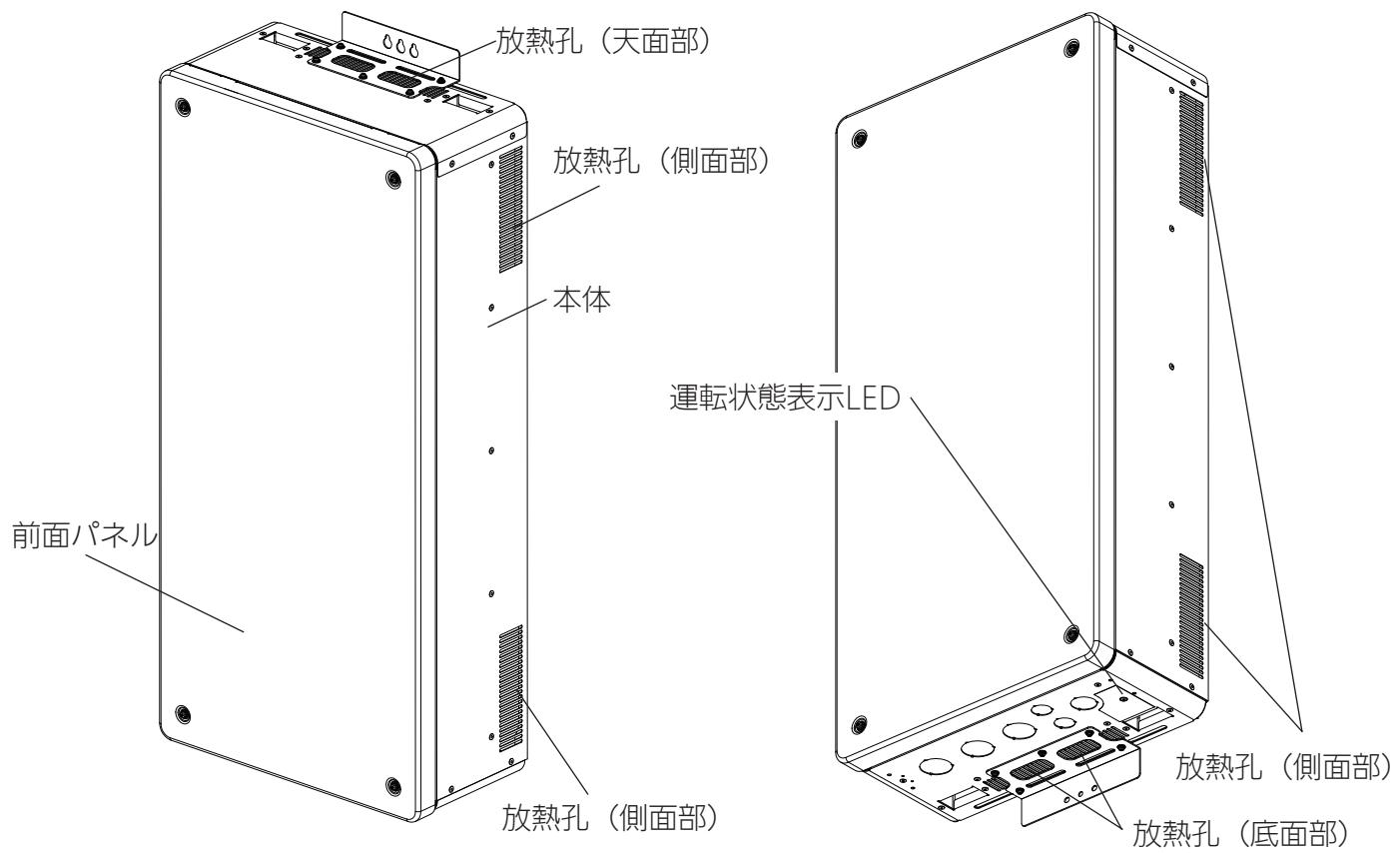
予め設定した充電時間帯になったら料金の安い電力を購入して充電します。
日中は太陽光発電の電力のみを充電します。
蓄電池が満充電になった後の太陽光発電は余剰分を売電します。

放電のしかた

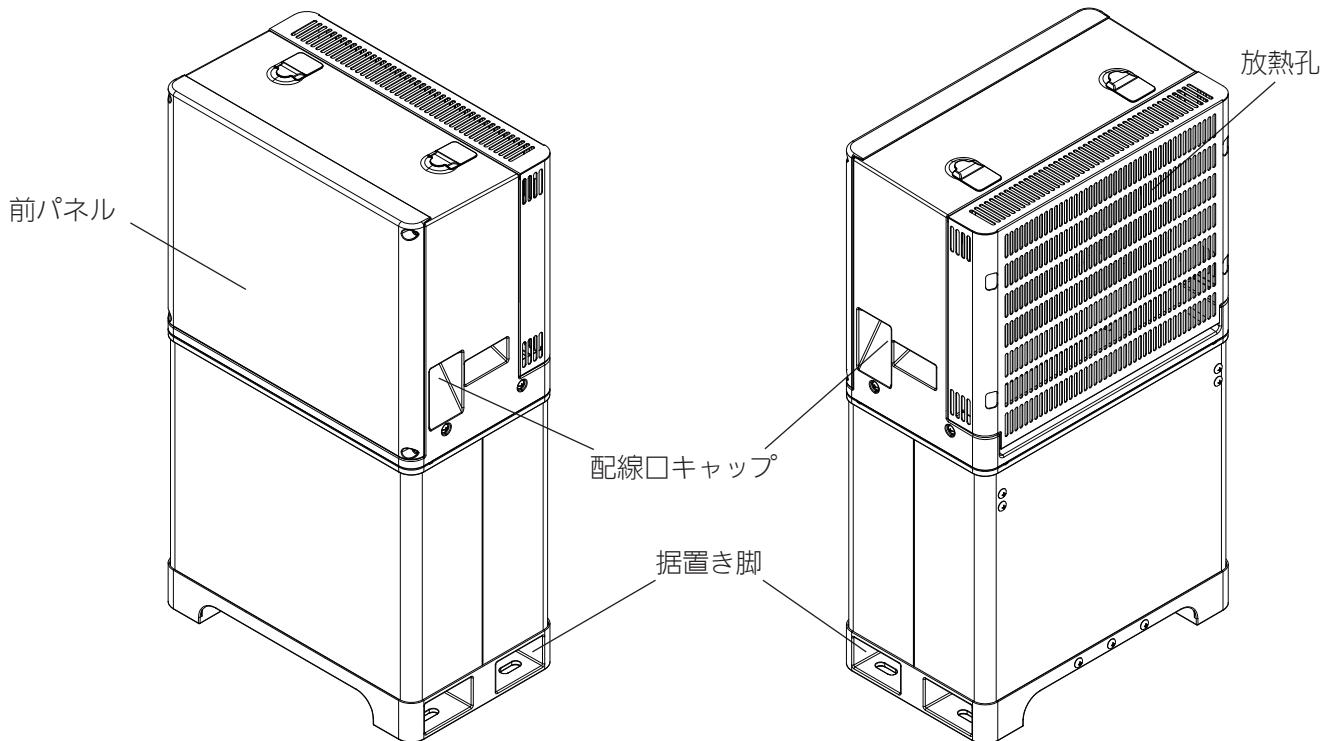
太陽光発電だけでは不足する電力を蓄電池から放電します。
ただし、太陽光発電と蓄電池からの放電でも電力が足りないときは電力会社から
購入します。上手に充電レベルを設定することで、朝の時間帯に放電する分だけ安い
電力を購入して充電し、昼間の太陽光発電からの充電量を多くすることができます。

各部の名前

■ハイブリッドパワコン



■蓄電池ユニット



使用上のお願い

ハイブリッドパワコンは屋内/屋外用です。

■ ハイブリッドパワコンの周辺は以下の状態にしてください。

- 油煙・ほこりが少ないとこと
- 腐食性ガス・液体がかからない状態

■ 電気的雑音の影響を受けると困る電気製品をハイブリッドパワコンの近くで使用しないでください。

- 電気製品の正常な動作ができなくなる原因となります。

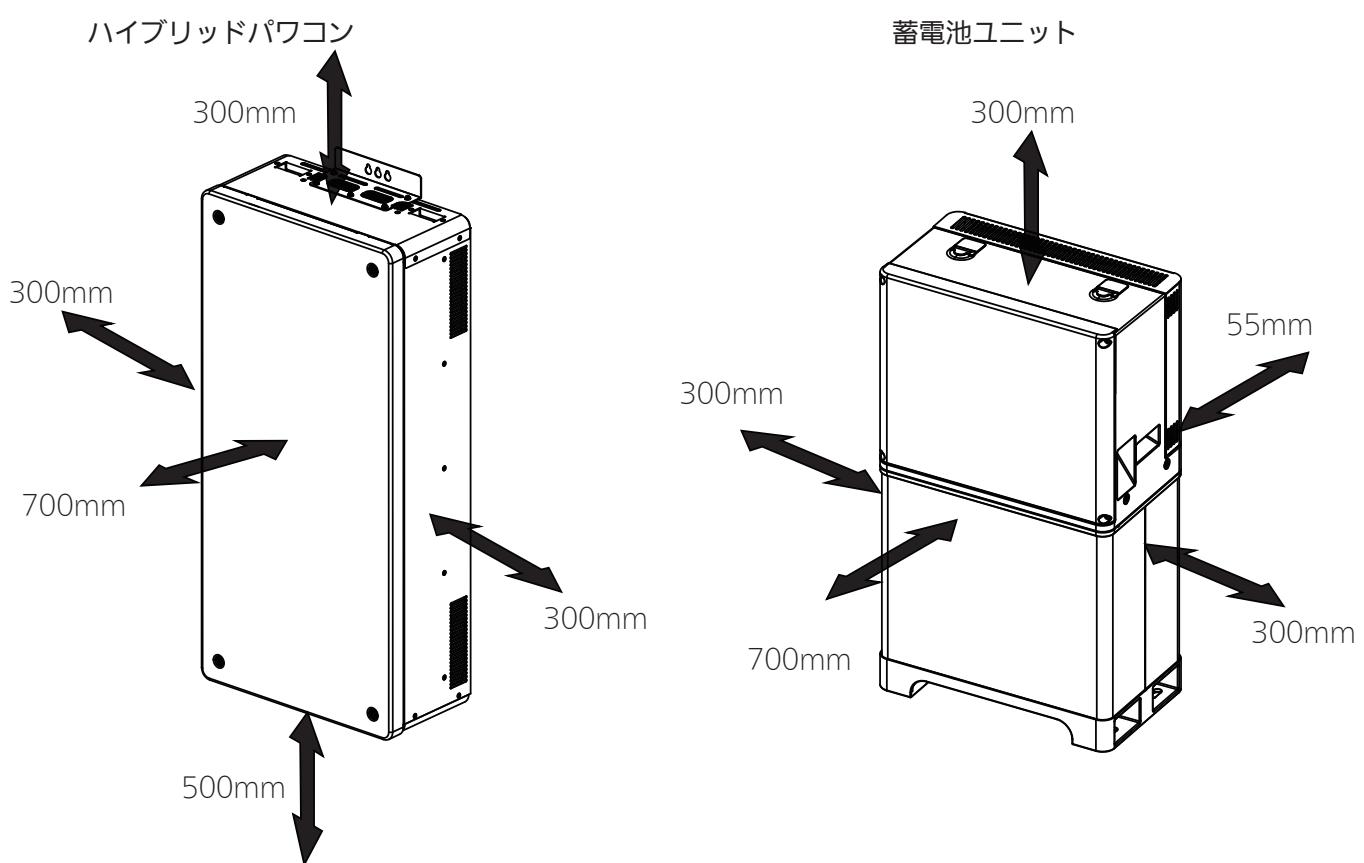
■ 受信障害を避けるため、ラジオ・携帯電話の通話機能などは機器の近くでご使用にならないでください。

■ テレビおよびアマチュア無線のアンテナが近くにある場所、防災無線に影響を及ぼす場所への設置を行わないでください。

■ ハイブリッドパワコン、蓄電池ユニットの周囲には、点検スペースおよび放熱スペースとして以下のスペースを確保してください。

※ハイブリッドパワコン天面部、側面部および底面部にある放熱孔を塞がないでください。
ハイブリッドパワコンが正しく機能しない場合があります。

※蓄電池ユニットの背面上部および天面部にある放熱孔を塞がないでください。蓄電池ユニットが正しく機能しない場合があります。



使用上のお願い(つづき)

お知らせ(知っておいていただきたいこと)

■発電電力について

太陽電池モジュールの定格出力は、一定の条件下で算出された数値が示されています。実際の発電電力は、日射強度や周囲温度、設置された方位や角度により異なります。したがって、晴天日であっても常に定格通りの発電が行われているわけではありません。晴天の日中では、定格出力の約7-8割の発電電力となります。

■毎日の運転操作は不要です。

- 一度運転を開始させると、運転モードに従い、日射強度・時刻・蓄電池残量などに応じて自動的に運転します。
- 夜間・雨天時や蓄電池ユニット、ハイブリッドパソコンの出力が足りないときは、従来どおり、商用電源(電力会社)から家庭に自動的に電力が供給されます。

ご注意

- 昼間でも電力会社の商用電源が停電したときは、売電できません。

- 蓄電池ユニットが満充電のときは充電しません。
- 太陽光発電の余剰分が蓄電池ユニットに充電しきれないときは、売電します。
- 蓄電池ユニットの放電中も電力会社から常に0.1kW以上の電力を購入します。
- 蓄電池ユニットは満充電時に残量表示の補正を行います。

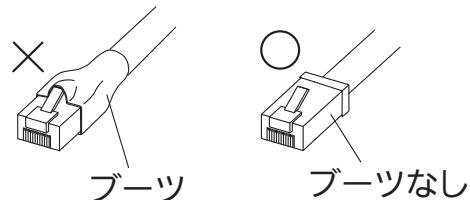
インターネットへの接続を設定する

インターネットに接続することでシステムのソフトウェアを常に最新の状態に保つことができます。
(本システムはインターネットからのアクセス可否を安全に管理しているルータに接続して利用してください。)

インターネットへの接続方法

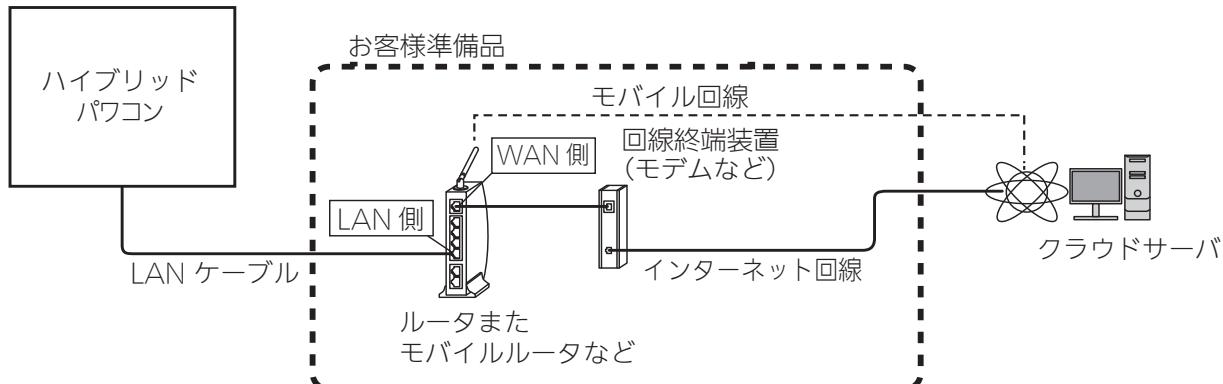
1. 事前準備（お客様がご用意するもの）

- インターネット（ブロードバンド）回線
光回線、ADSL、ケーブルTVネットワーク、モバイル回線など、常時接続のブロードバンド回線が必要です。
- ブロードバンドルータ
接続機器として有線LAN接続が可能なブロードバンドルータまたは5G/4G/LTEルータが必要です。
アクセスポイント、子機を用いてのルータとの無線通信は推奨しません。親機への有線接続を行ってください。
- LANケーブル
市販品のLANケーブルをお買い求めいただく場合には、カテゴリ5以上のストレートケーブルをご用意ください。
※LANケーブルは、ブーツのないものを使用します。
ブーツ付きの場合、ブーツの部分が取付金具と接触し、
取り付けができません。



2. 器具の接続

■ インターネット配線と器具接続の概略図



※ ハイブリッドパソコンからクラウドサーバまでの経路上に特定の通信を制限する機器がある場合、機能の一部または全部が使用できなくなる可能性があります。

各機器の設定方法がご不明な場合は、その機器の取扱説明書を参照してください。

商標・オープンソースソフトウェアについて

- 商標について
 - ・Android、Androidロゴ、Google Play、Google Playロゴは、Google LLCの商標です。
 - ・iOSは、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.およびその関連会社の商標です。
iOSは、Apple Inc.のOS名称であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。
 - ・App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
 - ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
 - ・「ECHONET Lite」は、エコネットコンソーシアムの商標です。
 - ・Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- オープンソースソフトウェア (OSS) について
 - ・「システムモニタ2」アプリにはオープンソースソフトウェアが含まれています。38ページの手順にて確認できます。
 - ・蓄電ハイブリッドシステムのパワーコンディショナに使用しているオープンソースソフトウェアの情報については以下のページをご覧ください。
<https://www.enetelus.jp/oss/instruction/instruction.ms22.pdf>

はじめてお使いになるときは

はじめてお使いになるときは、施工会社に「準備する」の実施をご依頼ください。(2はお客様にてご対応ください)

準備する

システムを運転可能な状態にする

1 蓄電ハイブリッドシステムを運転可能な状態にします。

- ① MCCBまたは契約ブレーカーがある場合は、「ON」にしてください。
- ② 住宅分電盤の主幹ブレーカーを「ON」にしてください。
- ③ 宅内配電盤で使用する子ブレーカーを「ON」にしてください。
- ④ ハイブリッドパソコンの前パネルを外し、太陽電池開閉器を「ON」にしてください。
- ⑤ 蓄電池ユニットの前パネルを外し、蓄電池開閉器を「ON」にしてください。
- ⑥ 連系ブレーカーを「ON」にしてください。

2 常時接続インターネット回線の確認

宅内にハイブリッドパソコンからのLANケーブルを接続できる無線LANルータがあり、インターネットが使用できることを確認してください。

- ①インターネットに接続でき、有線LANポートが1つ以上ある無線LANルータがある。
⇒ハイブリッドパソコンからのLANケーブルが配線してあることを確認してください。
- ②インターネットに接続できる環境にあるがルータに有線LANポートが無い。
⇒有線LANポートが1つ以上ある無線LANルータを準備していただき、ハイブリッドパソコンからのLANケーブルを配線してください。

■ 抑制運転などについて

「電圧抑制」が表示されたら

商用電源の電圧上昇を防ぐため、ハイブリッドパソコンの出力を一時的に抑えています。

商用電源の電圧が正常に戻ると、「電圧抑制」の表示は消えます。

「温度保護」が表示されたら

ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットの内部温度が高くなりすぎると、機器に悪影響を与えます。

ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットの内部の温度上昇を防ぐため、出力電力を一時的に抑えています。

温度が正常運転範囲に戻ると出力の抑制が解除され、「温度保護」の表示は消えます。

⇒「電圧抑制」、「温度保護」が頻繁に表示されたり、長時間消えない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

「出力制御」が表示されたら

ハイブリッドパソコンが電力会社などによる出力制御に従って運転しています。

出力制御が解除されると、「出力制御」の表示は消えます。

電圧抑制とは

多くの家庭が一斉に電気を使うと、電力会社で規定された範囲内で電圧が低くなる場合があります。逆に電気の使用量が減ると、電圧が高くなる場合もあります。商用電源の電圧が設定値（電力会社による指定値が設定されています）を越えた場合、商用電源の電圧上昇を抑制するために、発電電力量を抑える制御を行い「電圧抑制」と表示されます。

商用電源の電圧が正常に戻れば「電圧抑制」の表示は消えて通常の運転に戻ります。

「電圧抑制」が頻繁に表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

温度保護とは

ハイブリッドパソコンの周囲温度が40°C以上になると、内部温度が低下するまで出力電力を抑制して動作します。また、系統の電圧が低い場合は、周囲温度40°C未満でも温度保護となります。

蓄電池ユニットは、周囲温度20°C程度以上から電力を抑制して動作します。その際、「電圧抑制」表示はありませんが、5.5kW未満での充放電動作となります。

■ 商用電源が停電した場合

商用電源が停電した場合、本装置は一時的に運転を停止し、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると、約10秒で自立運転に切り替わり電力供給を行います。

※手動切替盤の場合は、自立側に切り替え操作をしてください。

商用電源が正常に戻ればカウントダウン後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。

（運転／停止ボタンを操作する必要はありません）

※手動切替盤の場合は、商用側に切り替え操作をしてください。

端末で操作・確認を行う準備

■ 操作端末を用意する

本システムを操作するためには、スマートフォンなどの端末、もしくは表示ユニットが必要となります。スマートフォンなどの端末を使用する場合、アプリのインストールページより、Android/iOSの要件をよくご確認の上ご用意ください。

■ システムモニタ2のインストール

本システムはスマートフォンなどの端末に専用アプリ（システムモニタ2）をインストールすることで端末をシステムコントローラとしてご使用いただけます。

● iPhone版のアプリアイコン



● Android版のアプリアイコン

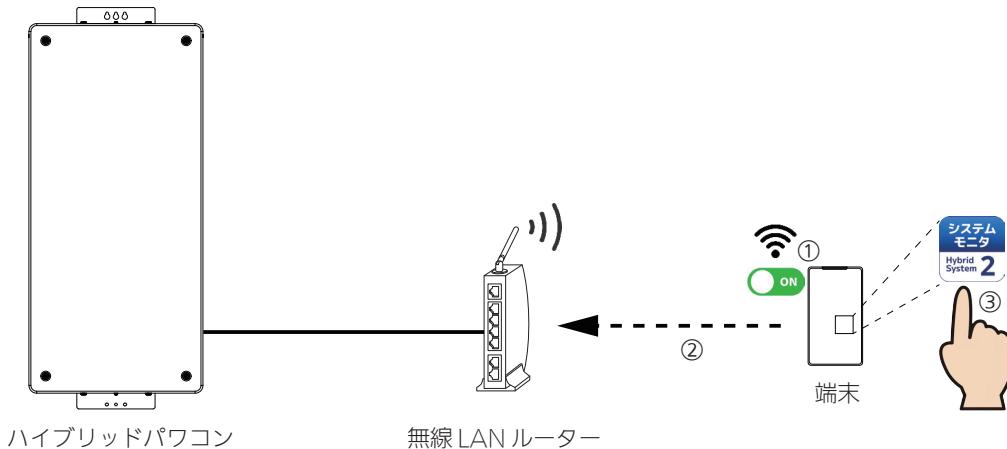


AppStore・Google Playストアで「システムモニタ2」を検索してインストールを行って下さい。

■ 自宅のハイブリッドパワコンシステムに接続する

自宅のハイブリッドパワコンシステムをアプリで確認する方法として「無線LANルータに接続」、「ハイブリッドパワコンに直接接続」、「インターネット経由で接続」があります。

以下では、無線LANルータに接続して確認する方法を説明します。



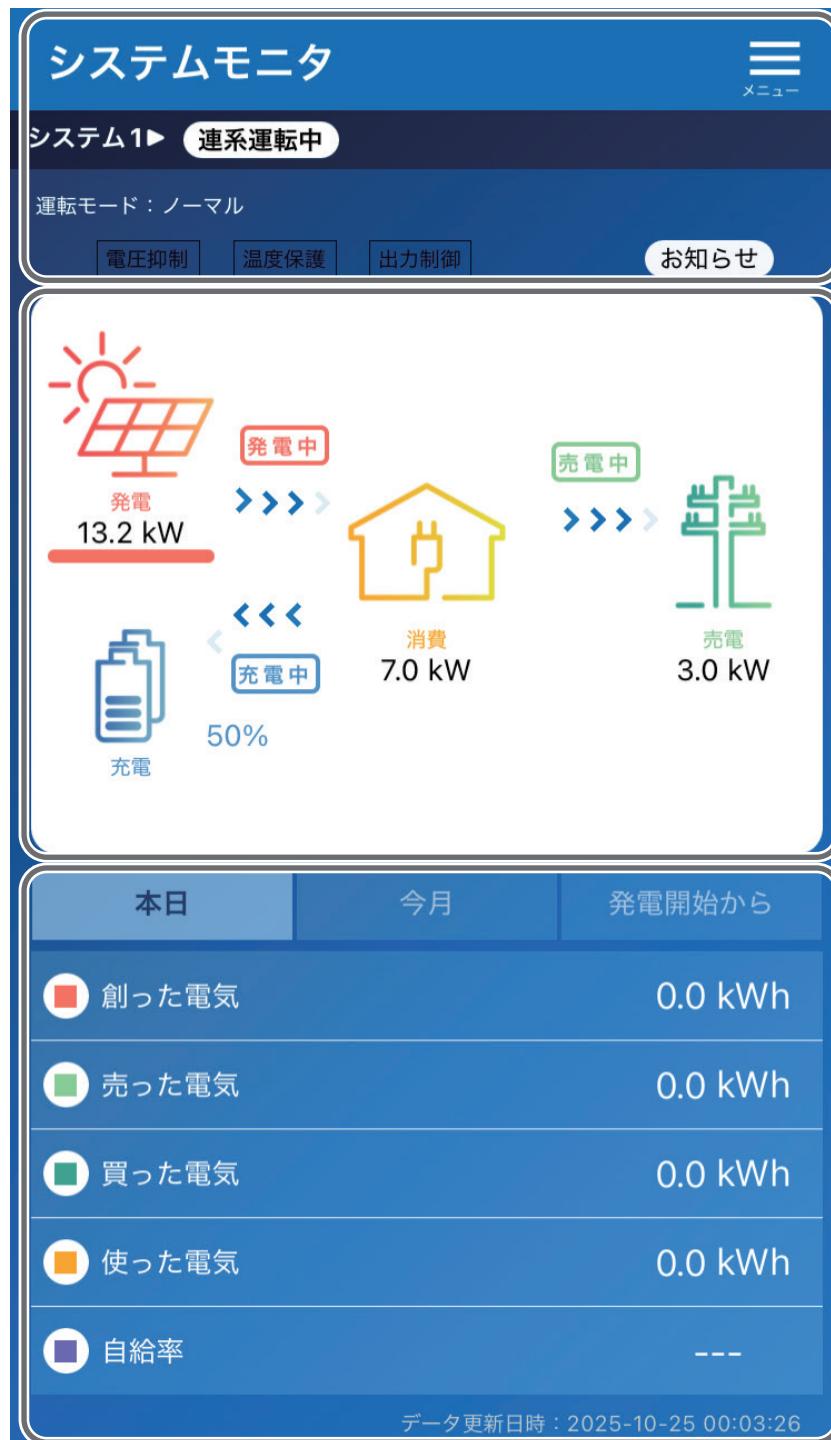
- ① 端末のWi-Fi接続機能を有効にしてください。
 - ② 端末をハイブリッドパワコンが接続された自宅の無線LANルータに接続してください。
 - ③ 端末にインストールしたアプリ（システムモニタ2）をタップして起動してください。
 - ④ アプリを初めて起動する際、アプリの機能を正しく利用するために、以下の許可を求めるダイアログが表示されますので、必ず「許可」を選択してください。
 1. プッシュ通知の許可 (Android、iOS)
 2. ローカルネットワーク接続の許可 (iOS)
 - ⑤ 利用規約が表示されますので、ご確認いただき問題なければ「承諾する」ボタンを押してください。
(利用規約をもう一度確認したい場合は、メニュー→その他情報確認→利用規約をご確認ください。)
 - ⑥ 読込が終わると、トップ画面が表示されます。
- ※誤って上記④で「許可しない」を選択した場合は、端末の設定から変更を行ってください。
- ※端末の操作がご不明な場合は、端末の取扱説明書を参照してください。

トップ画面の見かた

トップ画面は、ハイブリッドパソコンの運転状況が一目でわかる基本画面です。この画面は、上部・中央・下部で構成されています。

ご注意

- 本体の発電量および蓄電池残量表示は、ある程度の誤差を含みます。発電量・充電/放電量の目安としてご活用ください。(本製品は、計量法の対象ではありません)

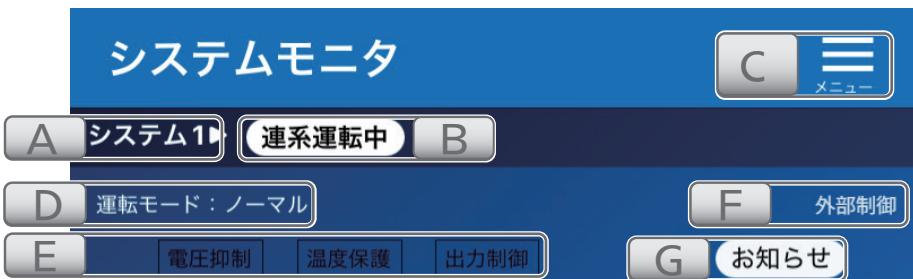


…トップ画面上部
(17ページ)

…トップ画面中央
(19ページ)

…トップ画面下部
(20ページ)

■ トップ画面上部の詳細



A. システム切替

現在表示しているシステムを表示します。

システム（ハイブリッドパワコン）が複数ある場合、タップすると別のシステムを選択するためのダイアログが表示されます。

（システムが1つしかない場合、タップしても表示されません。）

B. 運転状態

「現在の運転状態」を表示します。

タップすると、パワーコンディショナ情報画面（26ページ）が表示されます。

運転状態	運転状態の詳細
連系運転中	正常に連系運転を行っている状態
自立運転中	商用電源が無い状態で、太陽電池と蓄電池で運転している状態
連系準備中	連系運転を開始する準備の状態
自立準備中	自立運転を開始する準備の状態
連系手動停止中	連系運転中に手動で停止した状態
自立手動停止中	自立運転中に手動で停止した状態
要点検	点検が必要な状態、お問い合わせ窓口へご連絡ください。
システムFW更新中	システムファームウェアを更新している状態

C. メニュー

タップすると、画面右側に「メニュー」を表示します。

表示されたメニューの項目をタップすると、対象の画面が表示されます。

メニュー内の項目	項目の詳細
現在の発電状況	タップすると、トップ画面を表示します。（19ページ）
設定	タップすると、設定画面を表示します。（30ページ）
その他情報確認	タップすると、その他情報確認画面を表示します。（35ページ）

トップ画面の見かた(つづき)

D. 運転モード

「現在の運転モード」を表示します。

蓄電池があるときにタップすると、運転モード切替・設定画面(23ページ)が表示されます。

運転モード	運転モードの詳細
ノーマル	ノーマルモードで運転を行っている状態
節エネ	節エネモードで運転を行っている状態
スマート	スマートモードで運転を行っている状態
蓄電	蓄電モードで運転を行っている状態
待機	運転を行わず待機している状態※
充電	充電指示に従って運転を行っている状態※
放電	放電指示に従って運転を行っている状態※
追い充電	蓄電池に追い充電を行っている状態

※HEMSなどの外部から制御されているときのみ設定可能な状態

E. 制御状態

「現在の抑制状態」を表示します。

抑制状態	抑制状態の詳細
電圧抑制	商用電源の電圧上昇を防ぐため、ハイブリッドパワコンの出力を一時的に抑えています。 商用電源の電圧が正常に戻ると、「電圧抑制」の表示は消えます。
温度保護	ハイブリッドパワコン、蓄電池ユニットの内部の温度上昇を防ぐため、出力電力を一時的に抑えています。 温度が正常運転範囲に戻ると出力の抑制が解除され、「温度保護」の表示は消えます。
出力制御	ハイブリッドパワコンが電力会社などによる出力制御に従って運転しています。 出力制御が解除されると、「出力制御」の表示は消えます。

F. 外部制御状態

HEMSなどの外部から制御を受けている場合に「外部制御」を表示します。

G. お知らせ

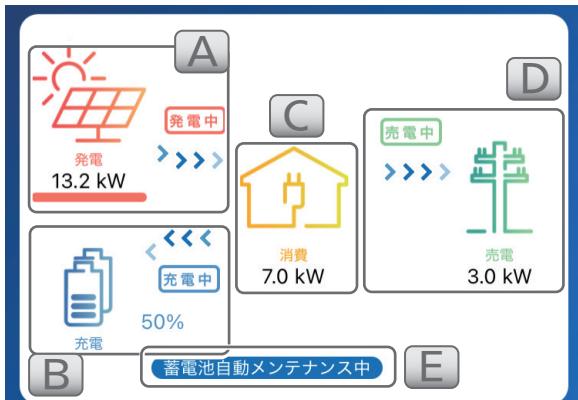
お知らせがある場合、「お知らせ」を白点滅して表示します。

重要なお知らせがある場合、「お知らせ」を赤点滅して表示します。

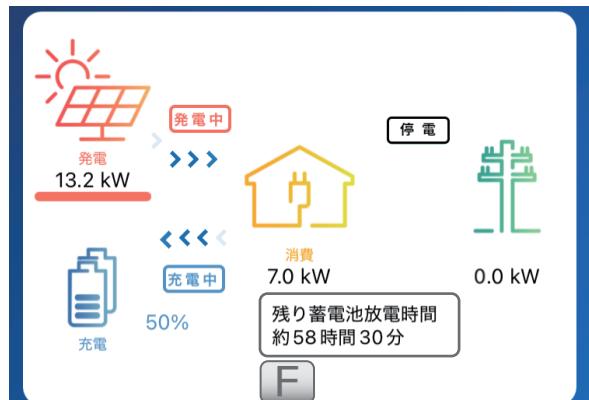
タップすると、お知らせ画面(29ページ)が表示されます

■ トップ画面中央の詳細

・連系運転中のトップ画面中央



・自立運転中のトップ画面中央



A. 発電状況

太陽光発電の発電状況を表示します。

太陽アイコンは0.1kW以上発電している際に表示されます。

ゲージは定格出力容量の合計に対しての発電電力の割合を表しています。

(定格出力容量については、52ページを参照してください。)

アイコンをタップすると、パワーコンディショナ情報画面（26ページ）が表示されます。

定格出力容量9.9kWと5.5kWのハイブリッドパワコンを設置しているときのゲージの例

6.9 kW

B. 蓄電ユニット情報

蓄電池ユニットの残量と充放電状況を表示しています。

アイコンのゲージは残量の状況に応じて増減します。

アイコンをタップすると、蓄電池情報画面（27ページ）が表示されます。

C. 消費状況

宅内の消費状況を表示します。

アイコンをタップすると、電力量グラフ画面（21ページ）が表示されます。

D. 売買電状況

商用電源への売買電状況を表示します。

出力制御設定がされている場合、アイコンをタップすると、出力制御情報画面（28ページ）が表示されます。

E. 蓄電池自動メンテナンス情報

蓄電池自動メンテナンス実行中に表示します。

蓄電池自動メンテナンスを中断したい場合、タップしてください。

F. 自立運転残時間状況

自立運転時に現在の宅内の消費状況から判断して、蓄電池の充電だけで運転可能な時間を表示します。

トップ画面の見かた（つづき）

■ トップ画面下部の詳細



A. 表示選択タブ

タップすることで、[B.電力量情報] の期間を変更できます。

(期間によって更新タイミングが違います)

B. 電力量情報

[A.表示選択ボタン] で選択した積算電力量を表示します。

数値をタップすると、実績（電力量グラフ）画面が表示されます。

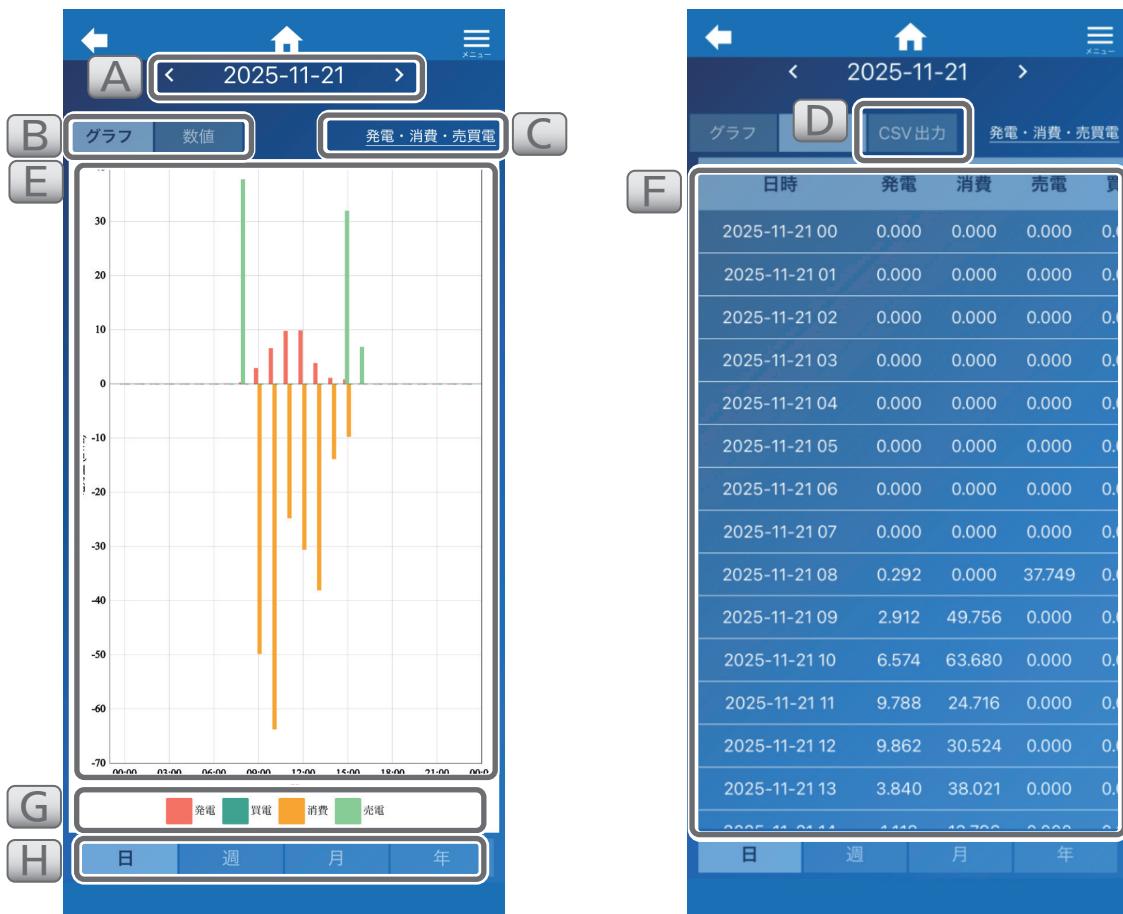
項目名	詳細
創った電気	発電電力の積算をkWh単位で表示します。
売った電気	売電電力の積算をkWh単位で表示します。
買った電気	買電電力の積算をkWh単位で表示します。
使った電気	消費電力の積算をkWh単位で表示します。
自給率	創った電気／使った電気×100の値を%で表示します。

C. データ更新日時

表示しているデータをハイブリッドパソコンから取得した日時を表示します。

電力量実績画面の見かた

■ 電力量実績画面の構成



A. 日付表示/選択

現在表示中の年月日を表示します。

日/月/年を表示している状態で日付をタップすると、任意の日付を選択できるダイアログが表示されます。

(週単位表示の際は日付の選択はできません)

<または>ボタンをタップすると、表示単位（日/週/月/年）に応じて、前後の期間に切り替わります。

B. 表示形式切替ボタン

グラフをタップすると、[E.電力量グラフ] が表示されます。

数値をタップすると、[F.電力量リスト] が表示されます。

C. 電力量グラフ表示内容切替ボタン

タップすると、どの電力量グラフに切り替えるか選択することができます。

「発電・消費・売買電」、「定置用蓄電池」の2種類から選ぶことができます。

(変更すると、E.電力量グラフの表示は変わりますが、F.電力量リストの表示は変わりません。)

電力量実績画面の見かた (つづき)

D. CSV出力ボタン

タップすると、表示中の発電・消費・売買電データをCSVファイルとして出力します。

CSV出力ボタンは、[B.表示形式切替ボタン] で数値を選択した際に表示されます。

CSVファイルは以下のフォルダに格納されます。

- Android : ダウンロードフォルダ直下
- iOS : 「ファイル」アプリ⇒ブラウズ⇒このiPhone内⇒当アプリ名 フォルダ内

E. 電力量グラフ

選択されている期間の電力量の実績を縦軸がkWh、横軸が期間のグラフで表示します。

縦軸のスケールは、表示されている最大の値が基準となります。

ピンチイン/ピンチアウトすることで、グラフを拡大/縮小できます。

項目	項目詳細	C.表示内容切替	
		発電...	定置...
発電	発電電力のkWh単位で表示します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
消費	消費電力のkWh単位で表示します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
売電	売電電力の積算をkWh単位で表示します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
買電	買電電力の積算をkWh単位で表示します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
充電	定置蓄電池への充電電力の積算をkWh単位で表示します。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
放電	定置蓄電池への充電電力の積算をkWh単位で表示します。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
蓄電池残量	定置蓄電池の残量を%単位で表示します。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> ※1

※1：表示単位が日のときのみ表示されます。

F. 電力量リスト

選択されている期間の電力量の実績をkWh単位で表示します。

([C.表示内容切替ボタン] 状況に関わらず、すべての項目が表示されます)

項目	項目詳細
日時/日/月	選択している表示期間（日/週/月/年）に応じた、データの区切り（1時間ごと/1日ごと/月ごと）を表示します。
発電	発電電力の積算をkWh単位で表示します。
消費	消費電力の積算をkWh単位で表示します。
売電	売電電力の積算をkWh単位で表示します。
買電	買電電力の積算をkWh単位で表示します。
充電	定置蓄電池への充電電力の積算をkWh単位で表示します。
放電	定置蓄電池への充電電力の積算をkWh単位で表示します。

G. 凡例表示切替

タップすると、タップした凡例に対応したグラフの表示/非表示を切り替えることができます。

非表示になった項目は、凡例がグレーアウトします。

H. 表示単位切替

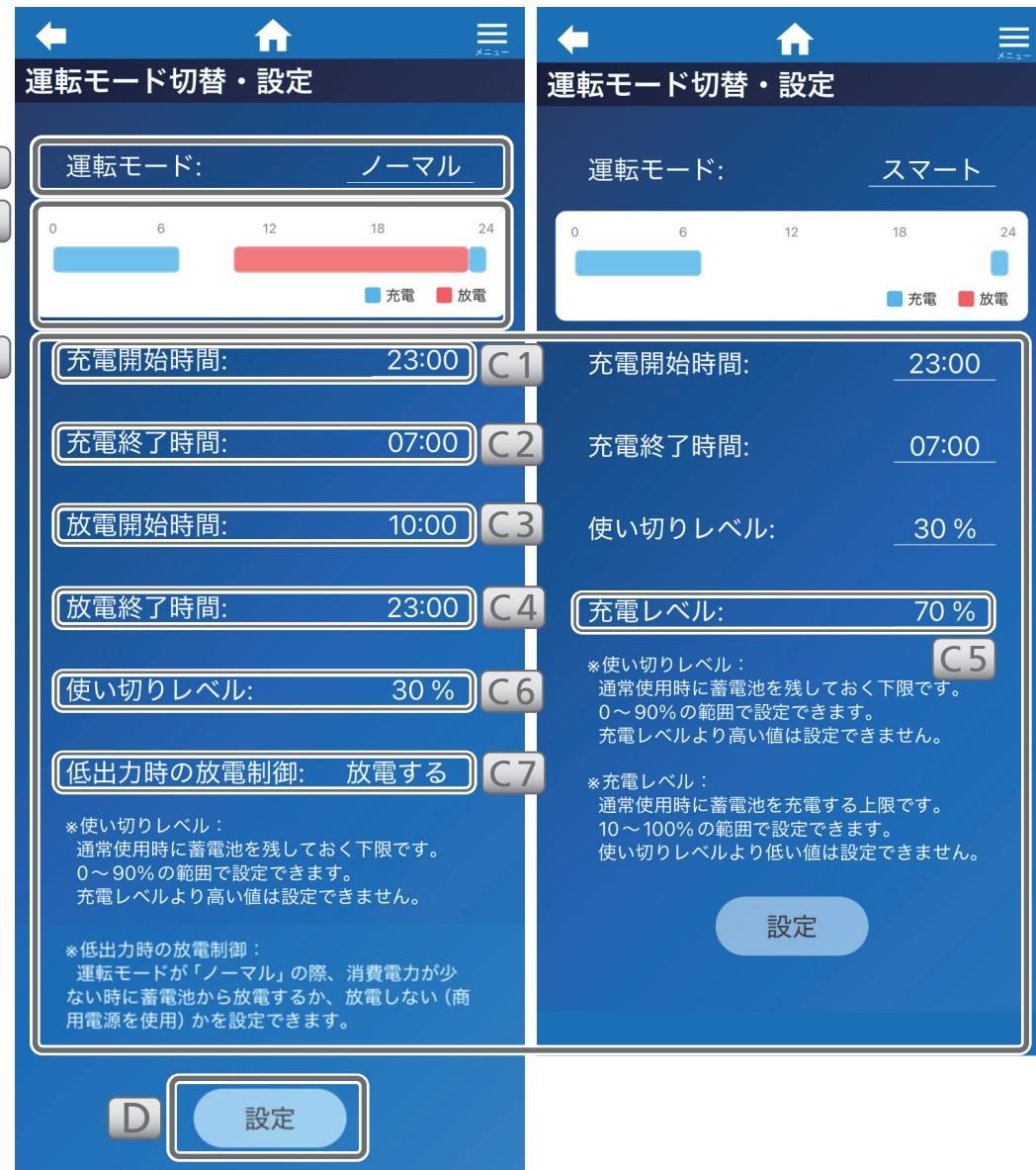
タップすると、グラフやリストで表示する実績の表示単位（日/週/月/年）を切り替えることができます。

運転モード切替設定画面の見かた・操作のしかた

■ 運転モード切替・設定画面の操作詳細

運転モードおよび各種パラメータの設定を変更できます。

トップ画面（16ページ）で運転モードをタップ、もしくは蓄電池情報画面（27ページ）で運転モード切替・設定ボタンをタップすると、本画面が表示されます。



A. 運転モード

画面表示時には現在設定されている運転モードが表示されます。

タップすると、現在の機器構成で選択できる運転モードが表示されます。

機器構成	ノーマル	節エネ	スマート	蓄電
太陽電池	×	×	×	×
太陽電池+蓄電池	○	○	○	○
蓄電池	○	×	○	○

B. 時間グラフ

[C.設定項目] で設定された充放電の開始・終了時間がグラフとして表示されます。

運転モード切替設定画面の見かた・操作のしかた(つづき)

C. 設定項目

設定できる項目が表示されます。

運転モードによって設定できる項目は異なります。

タップすると、その項目の設定ダイアログが表示されます。

運転モード	充電 開始時間	充電 終了時間	放電 開始時間	放電 終了時間	使い切り レベル	充電 レベル	低出力時の 放電制御
ノーマル	○	○	○	○	○	×	○
節エネ	×	×	×	×	○	×	×
蓄電	×	×	×	×	×	×	×
スマート	○	○	×	×	○	○	×

C1. 充電開始時間

C2. 充電終了時間

蓄電池への充電を開始・終了する時間を設定できます。

深夜などの電力料金が安い時間帯に設定することで、電気代の節約につながります。

※放電時間と重なる時間は設定できません。

C3. 放電開始時間

C4. 放電終了時間

蓄電池からの放電を開始・終了する時間を設定できます。

昼間などの電力料金が高い時間帯に設定することで、電気代を節約できます。

※充電時間と重なる時間は設定できません。

C5. 充電レベル

電力会社からの買電で蓄電池に充電する際の残量上限を設定できます。

買電による充電を減らしたい場合は100%未満に設定してください。

※太陽光発電で蓄電池に充電する際は満充電になります。

※使い切りレベルより低い値は設定できません。

C6. 使い切りレベル

蓄電池から放電する際の残量下限を設定できます。

停電時など、非常時に備えて電力を残したい残量を設定してください。

※充電レベルより高い値は設定できません。

C7. 低出力時の放電制御

消費電力が少ない時に蓄電池から放電するか、蓄電池から放電しないか
(商用電源から買電するか)を設定できます。

※消費電力が少ない時に放電すると電力のロスが増えます。

D. 設定ボタン

タップすることで、[C.設定項目]で変更した設定を反映します。

各種情報確認・設定

以下表にある内容の確認・設定を行うことができます。
詳細につきましては各項目の詳細ページをご確認ください。

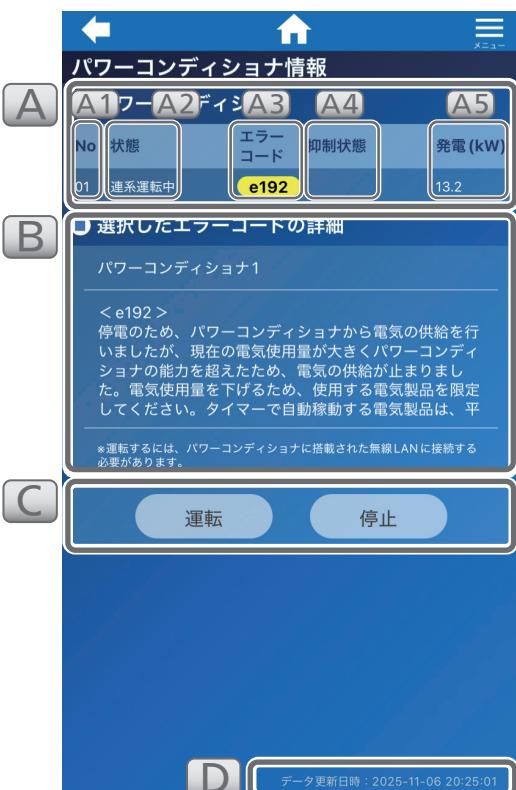
画面名	概要	ページ
パワーコンディショナ情報	接続されている各パワーコンディショナの運転状態を確認できます。	26
蓄電池情報	接続されている各蓄電池の動作状態を確認できます。 定置蓄電池が接続されていない場合、表示されません。	27
出力制御情報	出力制御関連の画面が表示できます。 出力制御設定がされていない場合、表示されません。	27
出力制御スケジュール情報	スケジュール運用の方法や、スケジュールの有効期限が確認できます。 出力制御設定がされていない場合、表示されません。	28
出力制御グラフ	出力制御の状態をグラフにて確認できます。 出力制御設定がされていない場合、表示されません。	28
お知らせ	お知らせの詳細が確認できます。 お知らせが無い場合表示されません。	29
設定	各種設定や情報の確認を行える項目を表示します。	30
日時設定	システムの時刻を端末の時刻に合わせることができます。 パワコンと直接接続していない場合、表示されません。	30
契約容量設定	ご自宅の契約容量に基づき、蓄電池の制御容量を設定できます。	31
ネットワーク設定	ネットワークに関する各種設定や、通信状態のテストを行う項目を表示します。 パワコンと直接接続していない場合、表示されません。	31
LAN設定	IPアドレスやDNSなど、ネットワークの接続に関する詳細な設定ができます。 パワコンと直接接続していない場合、表示されません。	31
通信テスト	本機と外部サーバ間の通信状態をテストし、確認します。 パワコンと直接接続していない場合、表示されません。	32
システムFW更新確認	システムファームウェアの更新時期を選択し、開始できます。 システムファームウェアの更新が必要ない場合、表示されません。	33
システムFW更新履歴	システムファームウェアの更新日時と実行結果を確認できます。 システムファームウェア履歴がない場合、表示されません。	33
機器情報	システムのソフトウェアバージョンや、接続機器の詳細情報を確認できます。	34
画面色	アプリ全体の画面の配色を変更できます。	34
システム切替設定	アプリ起動時に表示するシステムのパワコンを選択し、設定できます。	35
その他情報確認	無線LAN設定やサポート、各種規約などの情報画面を表示します。	36
無線LAN設定アシスト	パワコンと直接無線 LAN 接続を行うために必要な、SSID やパスコードを確認できます。	36
サポート	よくある質問や取扱説明書など、本システムの利用に関する情報を確認できます。	36
お問い合わせ用機器情報	ネットワーク環境があれば、お問い合わせを行うことができます。 また、迅速な対応のために、この画面の情報をコピーして併せてご提供いただけますようお願いします。	37
ライセンス情報	アプリで使用されている、オープンソースソフトウェア (OSS) のライセンス情報を確認できます。	38
利用規約	本システムの利用に関する規約を確認できます。	39

各種情報確認・設定（つづき）

■パワーコンディショナ情報画面の詳細

ハイブリッドパワコンの状況の確認、運転操作および停止操作を行えます。

トップ画面で運転状態（17ページ）、および発電状況（19ページ）のアイコンをタップすると表示できます。



A. パワーコンディショナ情報

各ハイブリッドパワコンの現在の状況が表示されます。

ハイブリッドパワコンの接続台数によって、最大5つ表示されます。

A1. パワコン番号

システムへのハイブリッドパワコンの接続順によって振られた番号を表示します。

A2. パワコン状態

ハイブリッドパワコンの運転状態を表示します。

詳細はトップ画面上部の詳細（17ページ）の【B.運転状態】をご確認ください。

A3. エラーコード

ハイブリッドパワコンのエラーコードを表示します。

表示されたエラーコードをタップすると、【B.エラー詳細】に詳細が表示されます。

A4. 抑制状態

ハイブリッドパワコンの抑制状態を表示します。

A5. 発電電力

ハイブリッドパワコンに接続された太陽光パネルの発電電力を表示します。

B. エラー詳細

エラー発生時、【A3.エラーコード】で選択したエラーの詳細を表示します。

C. 運転・停止ボタン

タップすると、ハイブリッドパワコンの運転・停止操作ができます。

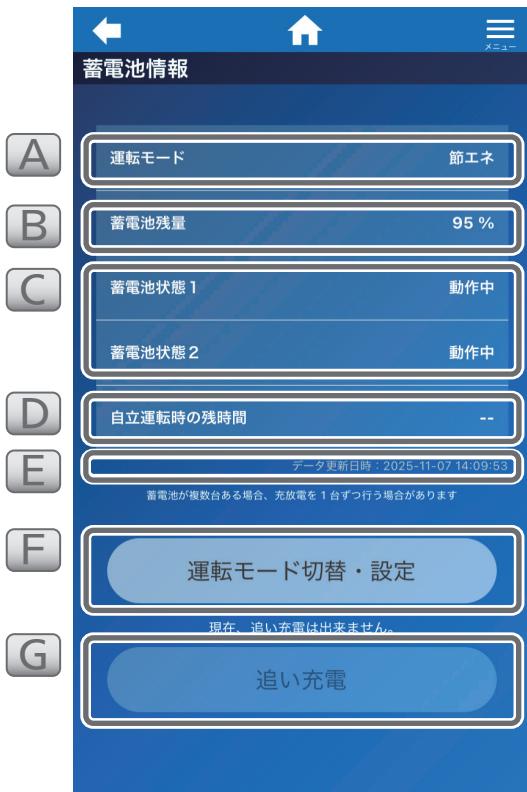
D. データ更新日時

表示しているデータをハイブリッドパワコンから取得した日時を表示します。

■蓄電池情報画面の詳細

定置蓄電池の状態を確認できます。

トップ画面（16ページ）で蓄電池のアイコンをタップすると表示できます。



A. 運転モード

蓄電池の運転モードを表示します。

詳細はトップ画面上部の詳細（18ページ）の【D.運転モード】をご確認ください。

B. 蓄電池残量

蓄電池の残量を表示します。

蓄電池が複数台ある場合は、合算した残量を表示します。

C. 蓄電池状態

蓄電池の台数分表示し、蓄電池それぞれの状態を表示します。

異常がある場合は、エラーコードを表示します。

D. 自立運転時の残量

自立運転時に現在の消費電力で何時間運転できるかを表示します。

自立運転時以外の際は、時間は表示されません。

E. データ更新日時

表示しているデータをハイブリッドパソコンから取得した日時を表示します。

F. 運転モード切替・設定ボタン

タップすると、運転モード切替・設定画面（23ページ）が表示されます。

G. 追い充電ボタン

追い充電可能な状態もしくは追い充電中にタップでき、タップすると追い充電を開始/中止します。

追い充電は定置蓄電池が満充電（95%以上）になるまで蓄電モードとして動作し、満充電になると設定前の運転モードに戻ります。

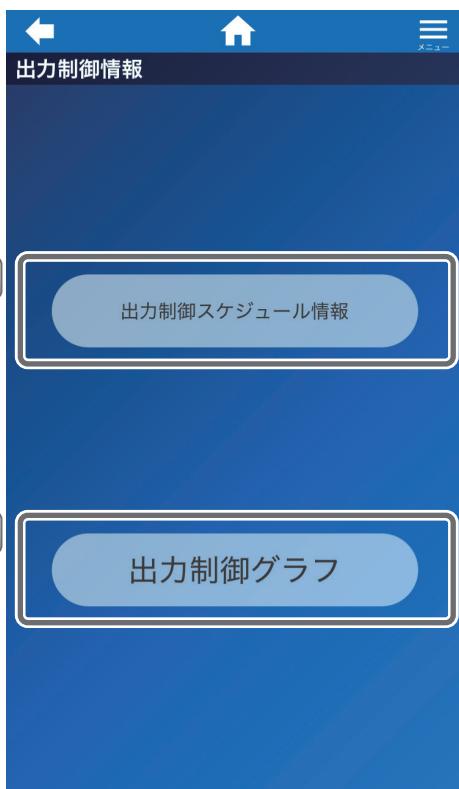
各種情報確認・設定（つづき）

■ 出力制御情報画面の詳細

出力制御の情報が載っている画面にアクセスできます。

※出力制御とは、ハイブリッドパワコンが電力会社などによる出力制御に従って運転することを指します。

トップ画面（19ページ）の電柱アイコンをタップすることで表示されます。



A. 出力制御スケジュール情報ボタン

蓄電池の運転モードを表示します。

詳細はトップ画面上部の詳細（17ページ）の【D.運転モード】をご確認ください。

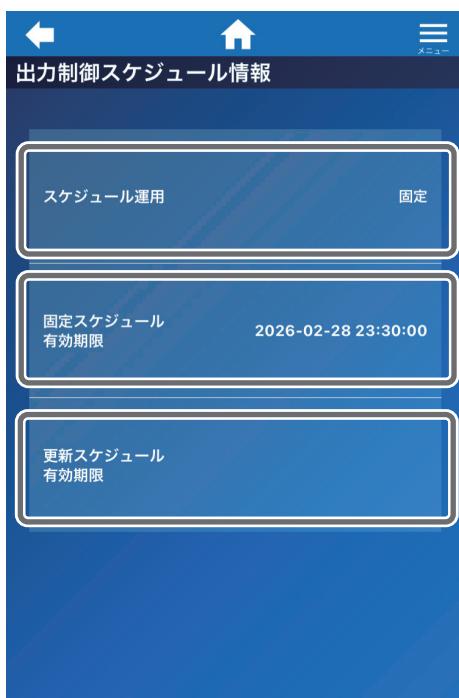
B. 出力制御グラフボタン

タップすると、出力制御グラフ画面が表示されます。

■ 出力制御スケジュール情報画面の詳細

出力制御スケジュールの運用方法や有効期限などを確認できます。

出力制御情報画面（28ページ）で出力制御スケジュール情報をタップすると表示できます。



A. スケジュール運用

現在適用されている出力制御スケジュールの運用（固定スケジュール運用もしくは更新スケジュール運用）を表示します。

B. 固定スケジュール有効期限

固定スケジュールに設定された有効期限を表示します。

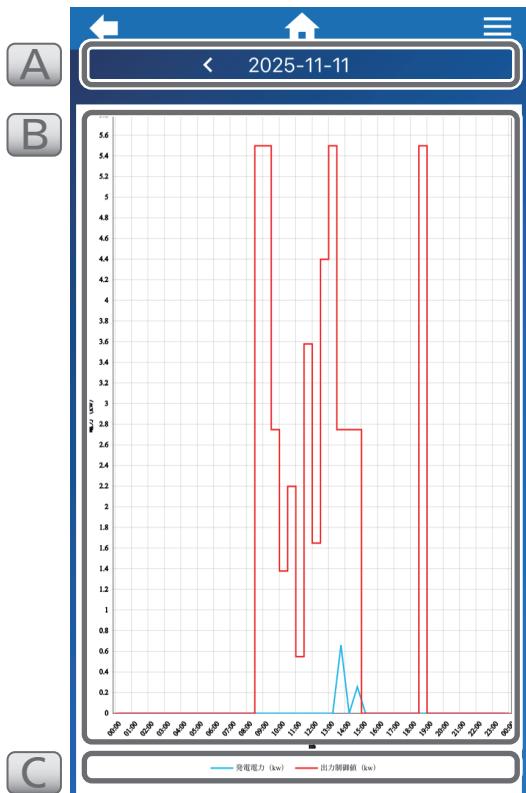
C. 更新スケジュール有効期限

更新スケジュールに設定された有効期限を表示します。

■出力制御グラフ画面の詳細

出力制御の実績を確認できます。

出力制御情報画面（28ページ）で出力制御スケジュール情報をタップすると表示できます。



A. 日付表示/選択

現在表示中の年月日を表示します。

日付をタップすると、任意の日付を選択できるダイアログが表示されます。

<または>ボタンをタップすると、前後の日付に切り替わります。

B. 出力制御グラフ

出力制御の実績をグラフで表示します。

青線（発電電力）：実際に発電している電力を表します。

赤線（出力制御値）：電力会社の指示により設定された発電上限を表します。

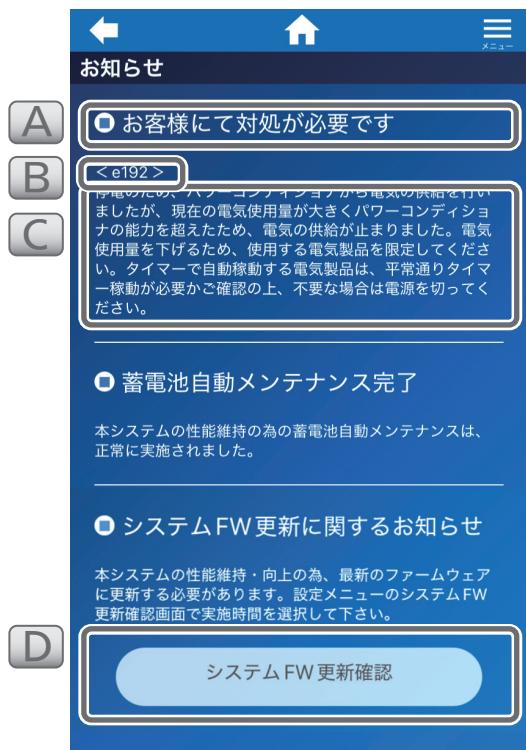
C. 凡例表示切替

タップすると、タップした凡例の表示/非表示を切り替えることができます。

■お知らせ画面の詳細

現在発生しているエラー情報などのお知らせを全て表示します。

トップ画面（16ページ）のお知らせをタップすることで表示されます。



A. タイトル

お知らせのタイトルを表示します。

B. エラーコード

お知らせにエラーコードがあるときに表示します。

エラーコードは英数字4桁の文字列で表されます。

C. メッセージ

お知らせの詳細を説明するメッセージを表示します。

D. 操作ボタン表示

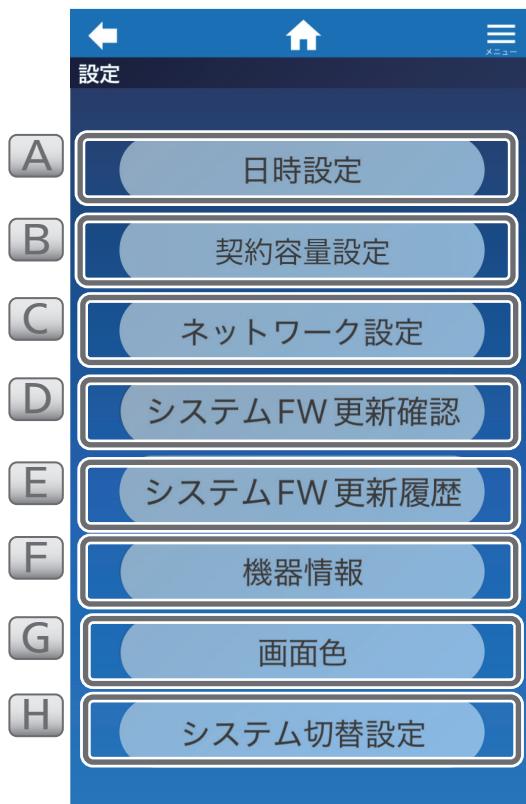
お知らせによってはアプリで操作が必要なものがあるため、その際に表示されます。

タップすると、ボタンに記載された画面が表示されます。

各種情報確認・設定（つづき）

■ 設定画面の詳細

設定変更を行うことができる画面を集めたメニュー。
メニューの設定をタップすることで表示されます。



A. 日時設定ボタン

タップすると、日時設定画面が表示されます。
ハイブリッドパソコンと直接無線LAN接続していない場合、
このボタンは表示されません。

B. 契約容量設定ボタン

タップすると、契約容量設定画面が表示されます。

C. ネットワーク設定ボタン

タップすると、ネットワーク設定画面が表示されます。
ハイブリッドパソコンと直接無線LAN接続していない場合、
このボタンは表示されません。

D. システムFW更新確認ボタン

タップすると、システムFW更新確認画面が表示されます。
更新が必要無い場合、このボタンは表示されません。

E. システムFW更新履歴ボタン

タップすると、システムFW更新履歴画面が表示されます。
更新履歴が無い場合、このボタンは表示されません。

F. 機器情報ボタン

タップすると、機器情報画面が表示されます。

G. 画面色ボタン

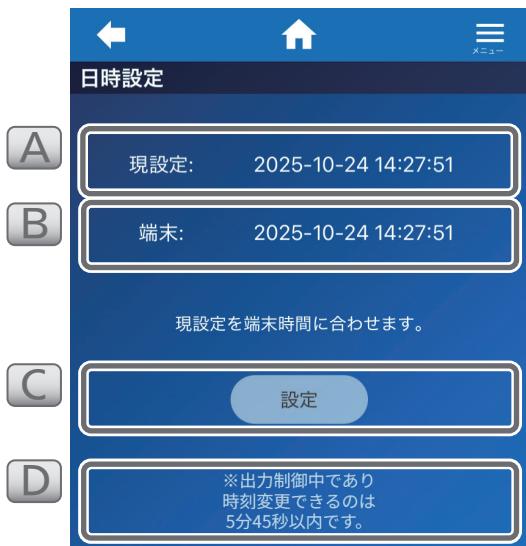
タップすると、画面色画面が表示されます。

H. システム切替設定ボタン

タップすると、システム切替設定画面が表示されます。

■ 日時設定画面の詳細

ハイブリッドパソコンの日時設定を確認、操作端末の時間に合わせることができる画面です。
設定画面（30ページ）の日時設定をタップすることで表示されます。



A. 現在の日時設定

ハイブリッドパソコンに設定されている日時が表示されます。

B. 操作端末の日時設定

操作端末に設定されている日時が表示されます。

C. 設定ボタン

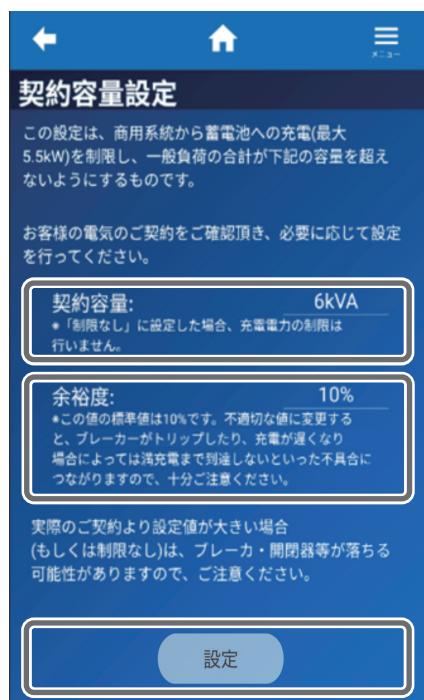
タップすると、ハイブリッドパソコンに操作端末の日時を設定します。

D. 出力制御時の変更可能時間情報

出力制御時は1日10分までしか日時変更できません。
本日はあと何分何秒変更できるかが表示されます。

■ 契約容量設定画面の詳細

この画面では、ご自宅の電気契約容量に基づき、蓄電池への充電とご家庭で使用する電力の合計に上限を設定できます。施工時に設定を行っておりますので、通常設定の必要はございません。設定画面（30ページ）の契約容量設定をタップすることで表示されます。



A. 契約容量

ご家庭で使用できる電力の上限値を設定できます。

B. 余裕度

契約容量に対して、どれくらい余裕を持たせるかを設定できます。

C. 設定ボタン

契約容量・余裕度の設定を反映します。

■ ネットワーク設定画面の詳細

ネットワークに関連した画面を集めたメニューです。設定画面（30ページ）のネットワーク設定をタップすることで表示されます。



A. LAN設定ボタン

タップすると、LAN設定画面が表示されます。

B. 通信テストボタン

タップすると、通信テスト画面が表示されます。

各種情報確認・設定（つづき）

■ LAN設定画面の詳細

設定変更を行うことができる画面を集めたメニュー。
メニューの設定をタップすることで表示されます。



A. ネットワーク設定情報の取得方法

固定/DHCPより選択できます。
固定の場合、[B.IPアドレス]～[F.DNS2]を変更することができます。

B. IPアドレス

設定されているIPアドレス（IPv4）が表示されます。

C. ネットマスク

設定されているネットマスクが表示されます。

D. ゲートウェイ

設定されているゲートウェイが表示されます。

E. DNS1

設定されているDNS1が表示されます。

F. DNS2

設定されているDNS2が表示されます。

G. MAC

パワーコンディショナのMACアドレスが表示されます。

H. IPv6有効/無効設定

有効/無効より選択できます。

I. IPアドレス

設定されているIPアドレス（IPv6）が表示されます。

J. 設定ボタン

タップすると、変更内容をハイブリッドパワコンに設定します。

■ 通信テスト画面の詳細

パワーコンディショナとサーバの通信確認を行うことができます。
ネットワーク設定画面（31ページ）の通信テストをタップすることで表示されます。



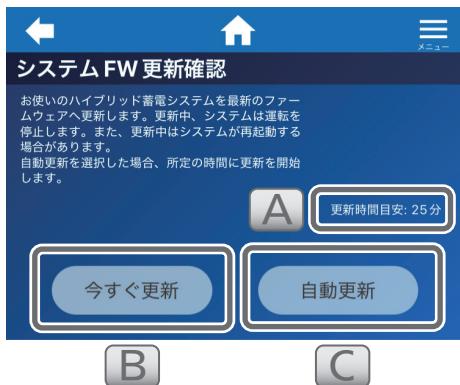
A. 通信テストボタン

タップすると、通信テストを開始するためのダイアログが表示されます。

■ システムFW更新確認画面の詳細

システムファームウェア更新が必要な際に、どのタイミングで更新を行うかを選択できます。

更新が必要な場合、お知らせメッセージにて通知を行いますので、お知らせ画面のメッセージにあるシステムFW更新確認ボタンを押すか、設定画面（30ページ）のシステムFW更新確認をタップすることで表示されます。



A. 更新時間目安

更新にかかる時間の目安です。

※表示される時間はあくまで目安ですので、システムの状況によっては前後する可能性があります。

B. 今すぐ更新ボタン

タップすると、更新準備を行い、完了後すぐに更新を開始します。

C. 自動更新ボタン

タップすると、夜22時に更新を開始します。

■ システムFW更新履歴画面の詳細

システムファームウェア更新の実施が終了した際に、終了した日時と結果を表示します。

更新が終了した際に、お知らせメッセージにて通知を行いますので、お知らせ画面のメッセージにあるシステムFW更新履歴ボタンを押すか、設定画面（30ページ）のシステムFW更新履歴をタップすることで表示されます。



A. 更新実施終了日時

システムFW更新の終了日時を表示します。

B. 更新実行結果

システムFW更新実行結果を表示します。

各種情報確認・設定（つづき）

■ 機器情報画面の詳細

蓄電ハイブリッドシステムの機器や設定の情報を表示します。
設定画面（30ページ）の機器情報をタップすることで表示されます。



A. システム選択

ネットワーク内にシステムが2つ以上ある場合、タップすると表示するシステムを選択できます。

B. ソフトウェアバージョン情報

システムのソフトウェアバージョンの情報を表示します。

項目	詳細
システムバージョン	システム全体のバージョン
ACCバージョン	システムの通信を制御する機器のバージョン
パッケージバージョン	各機器のバージョンをまとめたバージョン

C. 接続機器設定情報

システムの接続機器の設定情報を表示します。

項目	詳細
接続PCS台数	PCS台数の設定
契約形態	電力会社との売電契約形態の設定
蓄電池逆潮流	蓄電池から系統に売電することの可否の設定
ECHONET Lite通信	ECHONET Liteでの連携、通信断時の設定
CTセンサ接続	CTセンサの有無の設定
自立出力接続 (PCS1)	自立運転時の出力方法の設定

D. 機器情報

各機器の型名、製造番号を表示します。

項目	詳細
No.	通し番号です。
機器	機器名称を表示します。
型名	機器の型名を表示します。
製造番号	機器の製造番号を表示します。

■ 画面色画面の詳細

アプリ全体の画面色の変更が行えます。
設定画面（30ページ）の画面色をタップすることで表示されます。



A. 画面色選択

選択できる画面色を表示します。

タップすると、一時的にタップした画面色に切り替わります。

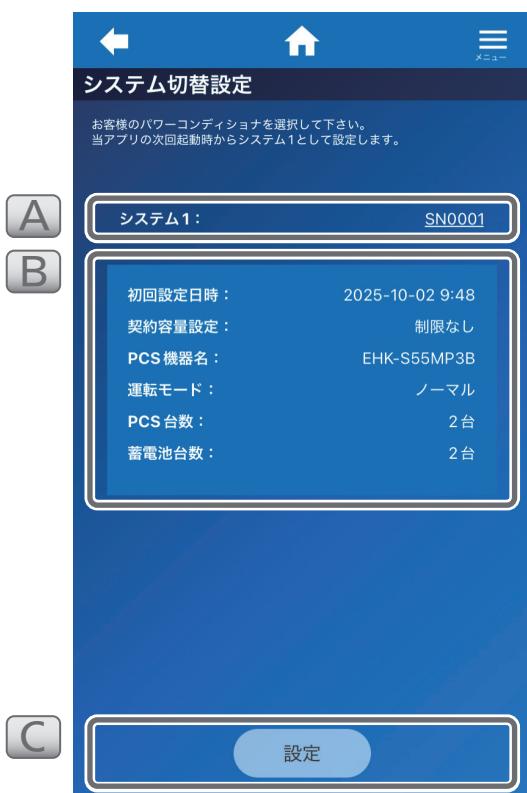
B. 設定ボタン

タップすると、選択している画面色をアプリに設定します。

■ システム切替設定画面の詳細

アプリ起動時、1つの無線LANネットワーク内で複数システムがある場合、最初に検出されたシステムを「システム1」として表示しますが、本画面で設定すれば、常に選択したシステムを「システム1」としてトップ画面に表示できます。

設定画面（30ページ）のシステム切替設定をタップすることで表示されます。



A. パワコン選択

タップすると、システム1に設定するハイブリッドパワコンを選択できます。

B. 選択パワコン情報

選択したハイブリッドパワコンの情報を表示します。
表示項目と詳細は以下の表のとおりです。

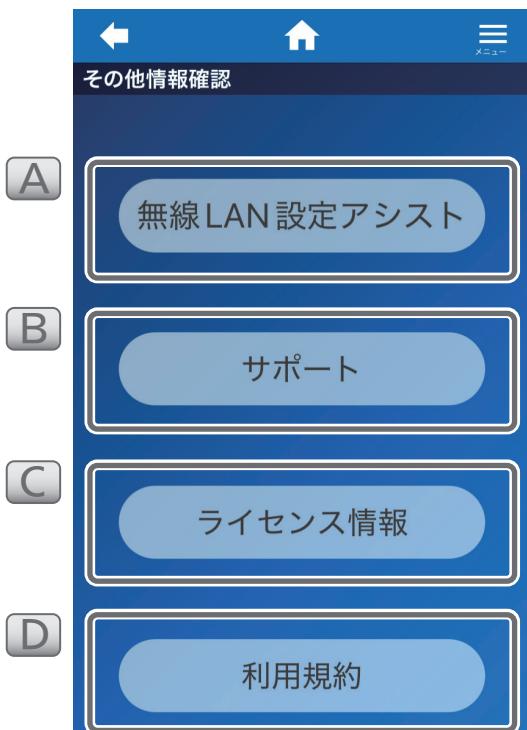
項目	詳細
初回設定日時	初めて接続機器設定を行った日時を表示します。
契約容量設定	設定している契約容量設定値を表示します。
PCS機器名	機器名を表示します。
運転モード	現在の運転モードを表示します。
PCS台数	接続されているPCS台数を表示します。
蓄電池台数	接続されている蓄電池台数を表示します。

C. 設定ボタン

システムの接続機器の設定情報を表示します。

■ その他情報確認画面の詳細

その他情報の確認を行うことができる画面を集めたメニュー
メニューのその他情報確認をタップすることで表示されます。



A. 無線LAN設定アシストボタン

タップすると、無線LAN設定アシスト画面が表示されます。

B. サポートボタン

タップすると、サポート画面が表示されます。

C. ライセンス情報ボタン

タップすると、ライセンス情報画面が表示されます。

D. 利用規約ボタン

タップすると、利用規約画面が表示されます。

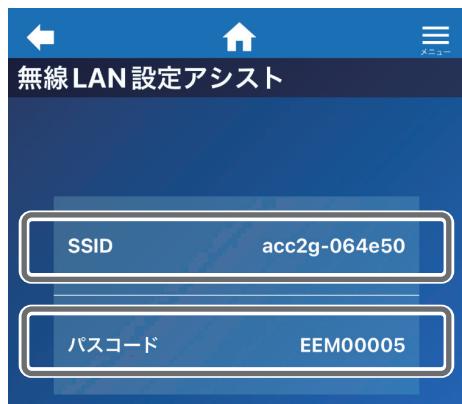
各種情報確認・設定（つづき）

■ 無線LAN設定アシスト画面の詳細

パソコンと直接無線LAN接続する際に必要な情報を表示します。

直接接続すると、日時設定を行うことができます。

その他情報確認画面（35ページ）の無線LAN設定アシストをタップすることで表示されます。



A. SSID情報

パソコンの無線LANのSSIDが表示されます。

B. パスコード情報

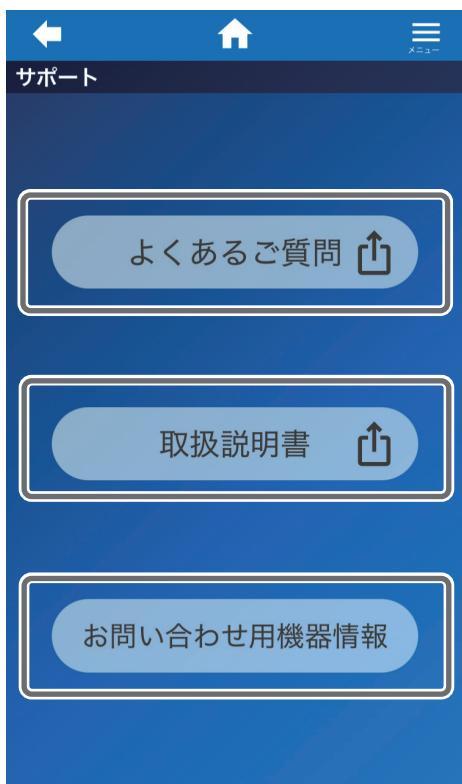
パソコンの無線LANに接続する際に必要となるパスコードが表示されます。

■ サポート画面の詳細

サポートに必要な情報をご確認いただけるメニューです。

よくあるご質問、取扱説明書を確認するにはインターネット接続が必要です。

その他情報確認画面（35ページ）のサポートをタップすることで表示されます。



A. よくあるご質問ボタン

タップすると、ブラウザで「よくあるご質問」サイトを開きます。
※インターネット接続が必要です。

B. 取扱説明書ボタン

タップすると、ブラウザで取扱説明書など、ドキュメントのダウンロードサイトを開きます。
※インターネット接続が必要です。

C. お問い合わせ用機器情報ボタン

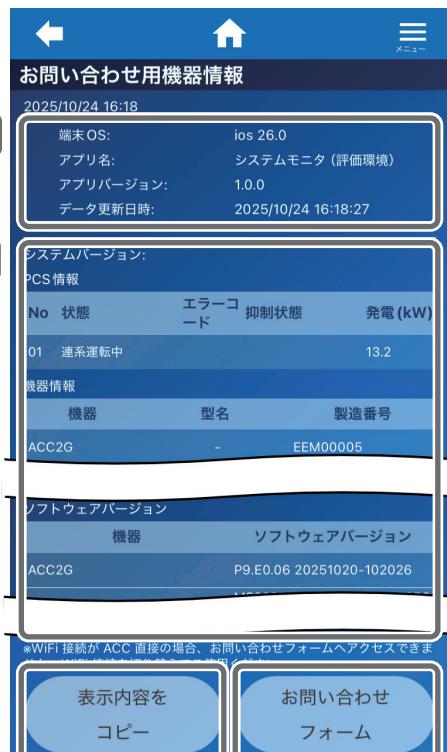
タップすると、お問い合わせ用機器情報画面が表示されます。

■ お問い合わせ用機器情報画面の詳細

お問い合わせ時に必要な情報の確認やコピー、お問い合わせを行うことができます。

お問い合わせフォームを使用するにはインターネット接続が必要です。

サポート画面（36ページ）のお問い合わせ用機器情報をタップすることで表示されます。



A. 操作端末情報

操作端末の情報、アプリの情報が表示されます。

B. システム構成情報

以下のシステム構成情報を表示します。

項目	詳細
PCS情報	現在のパワコン情報を表示
No.	通し番号
状態	連系運転中、自立停止中などの運転状態
エラーコード	発生しているエラーのコード
抑制状態	発生している抑制状態
発電 (kW)	発電電力状況
機器情報	システムにある機器の情報を表示
機器	機器の名称
型名	機器の型名
製造番号	機器の製造番号
ソフトウェアバージョン	機器のソフトウェア情報を表示
機器	機器の名称
ソフトウェアバージョン	機器のソフトウェアバージョン

C. コピーボタン

タップすると、[A.操作端末情報] [B. システム構成情報] で表示している内容をクリップボードにコピーします。

D. お問い合わせボタン

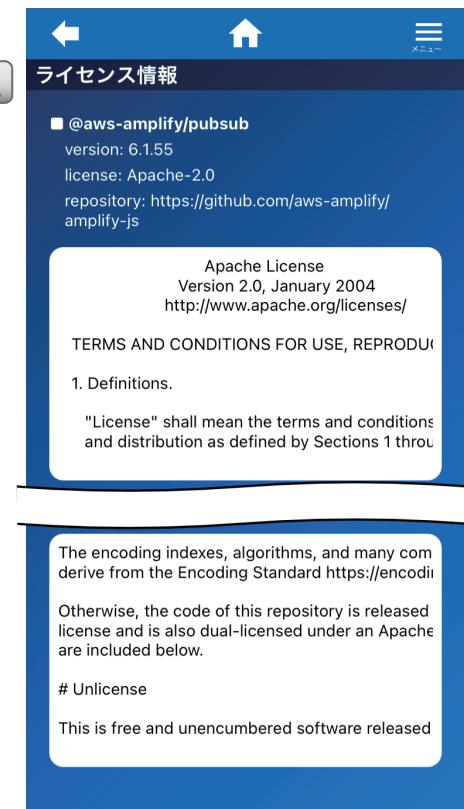
タップすると、ブラウザでお問い合わせフォームを表示します。
お問い合わせしたい内容と併せて、[C.コピーボタン] でコピーした内容を記載してください。
※インターネット接続が必要です。

各種情報確認・設定（つづき）

■ ライセンス情報画面の詳細

アプリで使用しているオープンソースソフトウェア（OSS）のライセンス情報を確認できます。

その他情報確認画面（35ページ）のライセンス情報をタップすることで表示されます。



A. ライセンス情報

アプリで使用しているOSSの以下の情報が表示されます。

- ・パッケージ/モジュール名
- ・バージョン番号
- ・ライセンスの種類
- ・リポジトリ情報
- ・ライセンス本文

■ 利用規約画面の詳細

利用規約を確認できます。

その他情報確認画面（35ページ）の利用規約をタップすることで表示されます。

A



A. 利用規約本文

利用規約の本文です。

（用語の定義）
第1条 本約款における用語の意義は以下の通りとします。
1. 当社とは、ダイヤゼン電機株式会社をいいます。
2. 本システムとは、当社が販売したパワーコンディショナ、蓄電池ユニット及びこれらの関連製品をいいます。
3. 本アプリとは、本システム上のデータ又はクラウド上のデータのいずれかを使用し、本システムの発電状況や消費電力、蓄電池残量等をモニタリング及び運転モード等を操作するスマートフォン用アプリケーションをいいます。
4. クラウド上のデータとは、本システムから当社のクラウドにアップロードされたデータをいいます。
5. 利用者とは、当社が提供する本アプリをご利用いただける方をいいます。
6. 諸規定とは、本アプリに関する利用条件、利用方法その他諸規定をいいます。

（本規約の適用）
第2条 本規約は、全ての利用者との間の本アプリの利用に関して適用されるものとします。
2. 諸規定は、本規約の一部を構成するものとします。なお、本規約の定めと諸規定の定めが異なる場合は、諸規定の定めが優先して適用されるものとします。

（本規約の変更）
第3条 当社は、利用者から事前の承諾を得ることなく、当社所定の方法にて通知することにより、本規約及び諸規定を変更することができるものとし、利用者は変更された本規約及び諸規定を遵守するものとします。

（利用方法）
第4条 利用者は、本アプリが動作するスマートフォンなどの端末機器に、本アプリをインストールし、アプリを使用した時点をもって本規約の内容を同意したものとなります。
2. 当社は、利用者が本アプリを利用するための利用者の準備、操作、方法などについて一切関与しません。
3. 利用者は、端末機器にインストールされている本アプリの全てのコピーをアンインストールすることにより、その使用を終了することができます。
4. 利用者は、本システムを第三者に譲渡した場合、直ちに本アプリの利用を終了しなければなりません。

（利用料金）
第5条 本アプリを通じて当社が提供するサービスは、別途当社の定める場合を除き、無料とします。なお、当社が、本アプリを通じて提供する有料のサービスについては、別途当社の定める有料サービス用の利用規約等が適用されるものとし、その利用にかかる費用及び料金については、別途当社との間の契約によるものとします。

自立運転について（停電時）

■自立運転時の注意点

!**警告**



禁止

- コンセントに以下の製品をつながない。
電源が切れると生命や身体を害したり、財産に損害を受けるおそれのある機器は、ご使用にならないでください。
自立運転の最大出力電力は200V出力時5.5kVAで、100V出力時は2.75kVAが2回路の合計5.5kVAです。
(電源切替ボックスを使用しない場合は、最大出力電力は100Vが1系統で1.5kVAとなります。)
使用する機器の消費電力が最大出力を超える場合は運転を停止します。
また、蓄電池ユニットがない場合、蓄電池ユニットの残量が低下した場合、自立運転の最大出力は太陽電池の出力に依存し、天候により変動します。

!**注意**



必ず守る

- 自立運転開始後に異臭や異音がした場合は、ただちにハイブリッドパワコンの運転を停止する。

- 商用電源が停電したとき、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると、ハイブリッドパワコンは自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
電源切替ボックス併用の場合、家庭内の配電盤に電力が供給されます。
電源切替ボックスを併設せず、特定の非常用コンセントをご使用の場合、非常用コンセントに電力が供給されます。
使用可能なコンセント数はU-O/W-Oの2口のみで、最大出力は各1.5kVAとなります。
(詳細は、販売店にお問合せください)
- 使用できる電力には限りがあります。
自立運転は単相3線出力で、最大出力は200V出力時に最大5.5kVA、100V出力時は最大2.75kVAが2回路分あります。電源切替ボックスを使用しない場合は100V出力、最大1.5kVAとなります。
使用する電気機器の消費電力の総計が自立運転の最大出力を超えた場合、自立運転出力は保護回路が働き停止します。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。
太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると、自動的に自立運転を再開します。
- 自立運転開始時、電気機器の起動する電力が大きい場合、運転を停止します。
自立運転時に大型空調機、大型洗濯機、ポンプ負荷等をご使用の場合、起動する電力が大きくなるため運転を停止する場合があります。
このような場合、使用する電気機器を減らすか、電気機器の設定を低消費電力モードにするなど、調整をお願いします。
太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると、自動的に自立運転を再開します。
- 自立運転中に特定の電気波形（半波整流）を有する機器（ドライヤー、温水洗浄便座、電気カーペットなどの一部の機器）を使用すると一時的に運転が停止する場合があります。
その場合は該当機器を使用しないでください。
- 自立運転中に使用している電気機器が途中で使えなくなる場合があります。
自立運転は太陽電池出力と蓄電池に蓄えた電力を利用します。そのため、蓄電池の充電状態や太陽電池の出力状態によって、自立運転出力が不安定になることがあります。出力が低下すると自立運転は自動的に停止します。
- 本製品には無停電電源装置（UPS）機能を備えていません。
商用電源が停電した場合、本装置は一時的に運転を停止し、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にあると、約10秒で自立運転に切り替わり電力供給を行います。
商用電源が正常に戻ればカウントダウン後に自動的に商用電源との連系運転を再開します。（運転／停止ボタンを操作する必要はありません）UPS機能が必要な電気機器には使用しないでください。
- 自立出力短絡時、ハイブリッドパワコンは電子保護により停止します。
その時に以下記載の電流が流れる可能性がある為、ケーブルやブレーカは本紙で指定している条件を満たしたものを使用してください。（ピーク電流値：316A 短絡保護までの時間：80.4ms）

■ 停電になったときは

- ① 商用電源が停電すると、太陽光発電の出力があるか蓄電池の電池残量が十分にある場合、自動的に連系運転から自立運転に切り替わります。
※手動切替盤の場合は、自立側に切り替え操作をしてください。
- ② 電源切替ボックスを併設せず非常用コンセントをご使用の場合は非常用コンセントに使用したい電気機器をつなげてください。
- ③ 運転状態を確認したい場合は、表示ユニットの「ホーム画面」を確認してください。
※停電時はネットワーク環境によってはアプリによるハイブリッドパワコンシステムの操作ができない可能性があります。

■ 商用電源が復電したときは

- ① 自動的に連系運転に切り替わります。
※手動切替盤の場合は、商用側に切り替え操作をしてください。
- ② 電源切替ボックスを併用していない場合は、非常用コンセントにつないでいた電気機器をもとのコンセントにつなぎ直してください。

こんなときは

■ 製品の移設・譲渡・利用の終了について

本製品の修理や移設、再設置が必要となる場合のおねがい

お客様自身による本製品の修理や移設、再設置は絶対に行わないでください。また、このような作業が必要となる場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

本製品は、運転を停止してもハイブリッドパソコン本体には電圧が残っていますので、感電やけがのおそれ、火災、ハイブリッドパソコン本体、蓄電池ユニットの故障の原因になります。

本製品の使用を終了するなどの場合の電力会社へのご連絡のおねがい

本製品は、系統連系を行うシステムのため、以下のような場合には、お客様ご自身が契約されている電力会社に届出を行う必要があります。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

【電力会社への連絡が必要となる場合の例】

- ①本製品の建物からの取り外しや移設を行う場合
- ②建物の譲渡に伴う電力会社との契約者名義変更が発生する場合
- ③本製品の使用を終了する場合

蓄電池ユニットがご不要になった場合の対応について

本製品は、リチウムイオン蓄電池を使用しています。リチウムイオン蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。また、使用済みリチウムイオン蓄電池を適正かつ安全に処理するためには、専門知識と設備が必要となります。そこで、本製品がご不要（廃棄）になった場合は、当社ご相談窓口にお問い合わせください。

■ お電話でのお問い合わせ

お電話でのお問い合わせは時間帯により混雑し、お繋ぎするまでにお時間が掛かる場合がございます。



製品お取り扱いに関するお問い合わせ

0120-885-394

営業時間 9:00-18:00 (当社指定定休日除く)



修理に関するお問い合わせ

0120-885-394

営業時間 9:00-18:00 (当社指定定休日除く)

■長期間使用しない場合の対応について

本製品を長期間使用しない場合の対応

本製品を長期間使用しない場合は、主幹ブレーカやハイブリッドパワコン用ブレーカは「OFF」にせず、系統電源から本製品への電力供給が継続されている状態にしてください。

本製品は、使用していない場合でも待機電力が必要で、またわずかですが自己放電もあり、長期間使用しない場合は、蓄電池が完全に放電してしまうことがあります。

本製品には、電池に貯めた電力を使い切った場合、自動的に蓄電池に充電を行う機能を搭載しています。

しかし、主幹ブレーカやハイブリッドパワコン用ブレーカが「OFF」の場合、蓄電池の充電が行えず、自動保護機能が働き、「使用停止」の状態となる場合があります。

万一、「使用停止」の状態となった場合でも、充電可能な状態となると自動復帰しますので、本製品への電力供給が継続されている状態を維持してください。

ご注意

蓄電池ユニットが残量0%の状態で充電ができない状況が2日以上続くと、蓄電池ユニットの過放電を防止するために、蓄電池ユニット内部のリレーが自動的に「OFF」になり、「使用停止」の状態となります。

これを回避するため、長期間充電できないと想定される時は、追い充電機能で満充電とした上で、パワーコンディショナの運転を停止してください。

再度充電が可能となった時（停電が復旧する、太陽電池の発電が可能になる等）に、「運転」にすることで、充電が再開されます。

ハイブリッドパワコンを長期間停止する、あるいは住宅分電盤の連系ブレーカを長期間「OFF」にする必要がある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

点検とお手入れのしかた

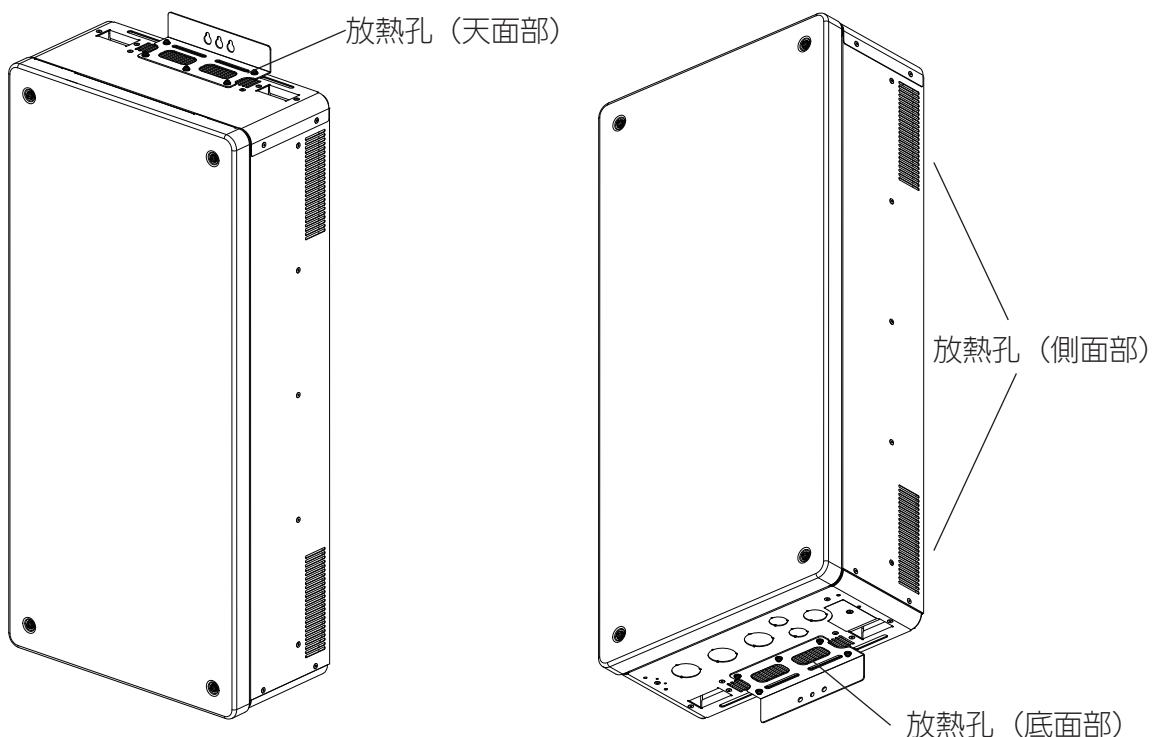
■ 通常の点検

- 事故を防止するため、下記点検を必ず行ってください。

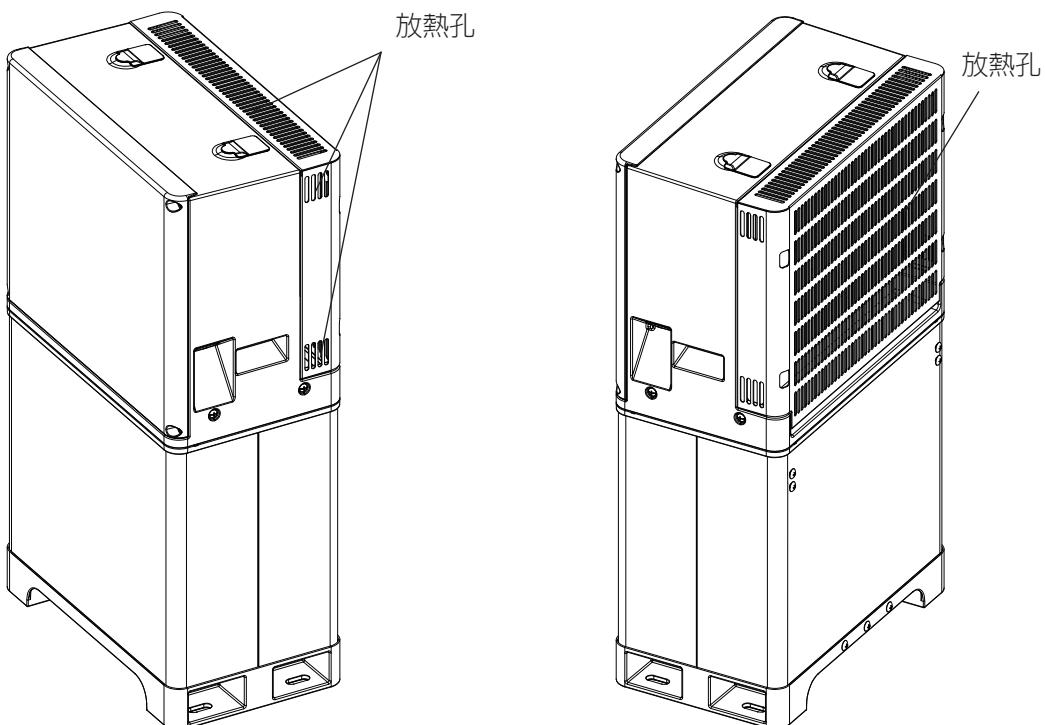
点検項目

放熱孔が、ほこりや物でふさがっていませんか。

■ ハイブリッドパワコン



■ 蓄電池ユニット



対処方法

必ずハイブリッドパソコンの運転を停止させ、機器の温度が完全に冷えてから、「お手入れのしかた」(下記)にしたがって、ほこりや物を取り除いてください。

※起動時や発電電力が大きいときに、運転音が少し大きくなることがあります、故障ではありません。
使用環境、放電の動作状況などにより、劣化の速度が異なります。

■ お手入れのしかた

ハイブリッドパソコン、および蓄電池ユニット

ハイブリッドパソコン、蓄電池ユニットの表面が汚れたときは、乾いた布などでからぶきをしてください。

- ご注意**
- ベンジン、シンナーや油系の洗剤を使用しないでください。
また、水をかけないでください。

メッセージコード表

メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
異常検知：要確認	<xxxx>異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード Z521,A111,A512,E641,E643,E151,E231,E621,E411,E421,T611,T612,T641,T621,T631,E282,E412,e613,e614,e615,T623,T624,T625,T643,T647,T652,T662,T663,D611,D612,D613,D614,D615,d621,d622,d623,d624,d625,d131,d132,d133,d134,d135,d671,d672,d673,d674,d675,d681,d682,d683,d684,d685,d691,d692,d693,d694,d695,d6A1,d6A2,d6A3,d6A4,d6A5,C631,C632,C633,C211,C212,C213,C121,C122,C123,C171,C172,C173,C611,C612,C613,C651,C652,C653,C621,C622,C623,C691,C692,C693,C411,C412,C413,C441,C442,C443,C6A1,C6A2,C6A3,C6B1,C6B2,C6B3,S741,S742,S743,S751,S752,S753,S771,S772,S773,S171,S172,S173,S211,S212,S213,S451,S452,S453,S471,S472,S473,S181,S182,S183
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>温度異常を検知しましたので、動作を抑制しています。 システムに付属の取扱説明書に記載した内容に沿って、お手入れください。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード n421,n422,n423,n424,n425,n431,n432,n433
異常検知：操作不要	<xxxx>パワーコンディショナと通信できません。 しばらく経っても状態が変わらない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード z521,e521,ZD01(※1)
異常検知：操作不要	<xxxx>システムの一部または全部が一時的に停止している場合があります。要因が解除されれば自動的に復帰します。24時間以上出続ける場合や、頻繁に出る場合はお問い合わせ窓口にご連絡ください。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード e541,e542,e543,e544,e545,e551,e552,e553,e221,e211,e151,e231,e191,e621,e281,e421,e426,e159,e282,e412,d121,d122,d123,d124,d125,d211,d212,d213,d214,d215,c521,c522,c523
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>時刻を設定してください。24時間以上出続ける場合や、頻繁に出る場合はお問い合わせ窓口にご連絡ください。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード e731
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>更新スケジュールの取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。この状態が続くと正常に制御できない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> xxxxに入るのは次のコード a411

メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>固定スケジュールの取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。この状態が続くと正常に制御できない可能性があります。	・xxxxに入るのは次のコード A412
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>時刻の取得に失敗しました。 インターネット環境をご確認ください。	・xxxxに入るのは次のコード a413
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>充放電スケジュールに従った動作を していません。インターネット環境をご確認ください。	・xxxxに入るのは次のコード A611
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>停電のため、パワーコンディショナから 電気の供給を行いましたが、現在の電気使用量が大きく パワーコンディショナの能力を超えたため、電気の供給 が止まりました。電気使用量を下げるため、使用する 電気製品を限定してください。タイマーで自動稼動する 電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要かご確認の上、 不要な場合は電源を切ってください。	・xxxxに入るのは次のコード e192,e291
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>パワーコンディショナの温度範囲が運転 範囲外です。周囲の確認をしてください。対処しても 運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード e411,d411,d412,d413,d414, d415,d431,d432,d433,d434, d435
異常検知：操作不要	<xxxx>商用電源の異常を検知しました。正常に 戻ってから約5分で運転します。運転しない場合は お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード g121,g141,g111,g116,g311, g316,g321,g322,g611
異常検知：操作不要	<xxxx>太陽電池の出力電圧が高くなっています。 システムの一部または全部が一時的に停止している場合 があります。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード d111,d112,d113,d114,d115
異常検知：操作不要	<xxxx>蓄電池異常を検知しました。しばらく 経っても動作しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡 ください。	・xxxxに入るのは次のコード c511,c512,c513,c111,c112, c113,c161,c162,c163,c711, c712,c713
異常検知：操作不要	<xxxx>蓄電池異常を検知しました。しばらく お待ちください。	・xxxxに入るのは次のコード c631,c632,c633,c211,c212, c213,c121,c122,c123,c171, c172,c173,n121,n122,n123, s121,s122,s123,s171,s172, s173,s211,s212,s213,s751, s752,s753,s771,s772,s773
異常無し：操作不要	<xxxx>蓄電池残量がゼロになり蓄電池が停止 しました。停止から復帰するか、十分な発電があり 充電できれば、蓄電池は停止から復帰します。蓄電池が 復帰しない場合は、お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード n171,n172,n173
異常無し：操作不要	<xxxx>蓄電池の点検時期を過ぎています。 まもなく蓄電池の動作を停止します。お問い合わせ 窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード n641,n642,n643

※1 表示ユニットでのみ表示

メッセージコード表 (つづき)

メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
異常無し：操作不要	< xxxx > 蓄電池の点検時期に到達しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・ xxxxに入るのは次のコード n631,n632,n633
異常無し：操作不要	< xxxx > 蓄電池の温度が高くなっています。 蓄電池保護のため蓄電池の動作を停止します。	・ xxxxに入るのは次のコード c411,c412,c413,c441,c442, c443,s451,s452,s453,s471, s472,s473,n451,n452,n453, n471,n472,n473
異常検知：操作不要	< xxxx > 蓄電池の温度が低くなっています。 蓄電池保護のため蓄電池の動作を停止します。	・ xxxxに入るのは次のコード c431,c432,c433,s461,s462, s463,s481,s482,s483
停電：自立運転中	停電のため発電、蓄電した電気を供給しています。 蓄電池を有効に利用するため使用しない電気製品は 電源を切ることをお勧めします。タイマーで自動稼動 する電気製品は、平常通りタイマー稼動が必要か ご確認の上、不要な場合は電源を切ってください。	—
蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は50%を下回っています。直近の 電気使用量であれば、概ね【時間】(※1) 使用できます。	—
蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は30%を下回っています。直近の 電気使用量であれば、概ね【時間】(※1) 使用できます。	—
蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は20%を下回っています。直近の 電気使用量であれば、概ね【時間】(※1) 使用できます。	—
蓄電池残量 (めやす)	現在の蓄電池残量は10%を下回っています。蓄電池 残量がなくなり次第、使用している電気製品が使え なくなります。現在使用の電気製品の代わりに、 使用や充電したい優先順位の高い電気製品があれば、 繋ぎかえてください。	—
追い充電中止通知	蓄電池の追い充電動作を継続出来ない状況になった為、 追い充電動作を中止しました。	—
蓄電池自動 メンテナンス中断	本システムの性能維持の為の蓄電池自動メンテナンス は、ユーザ操作により中断されました。翌日の所定時間 に自動メンテナンスを再度実施します。	—
蓄電池自動 メンテナンス完了	本システムの性能維持の為の蓄電池自動メンテナンス は、正常に実施されました。	—
システムFW更新に 関するお知らせ	本システムの性能維持・向上の為、最新のファームウェ アに更新する必要があります。設定メニューのシステム FW更新確認画面で実施時間を選択して下さい。	—
システムFW更新結果： 成功	本システムは最新のファームウェアへ更新されました。	—

メッセージ 見出し	メッセージ本文 (対処方法)	お知らせ コード
異常検知：要確認	<xxxx>システム内部、または周辺の環境・機器の異常を検知しました。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード E221,E211,E281
異常無し：操作不要	<xxxx>固定スケジュールの有効期限が残り60日以内となりました。	・xxxxに入るのは次のコード A511
異常検知：操作不要	<xxxx>パワーコンディショナの温度範囲が運転範囲外です。温度が運転範囲内になるのをお待ちください。	・xxxxに入るのは次のコード d461,d462,d463,d464,d465
異常検知：操作不要	<xxxx>商用電源の異常を検知しました。正常に戻ったら運転します。運転しない場合はお問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード g331
システムFW更新結果： 失敗	<xxxx>本システムは最新のファームウェアへの更新に失敗しました。お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード a811
システムFW更新実施 不可	本システムはシステムFW更新を実施する条件を満たすことができませんでした。翌日の所定時間に自動的に再試行します。	—
異常検知：操作不要	<xxxx>システム内部、または周辺の環境・機器の異常を検知しました。しばらくお待ちください。	・xxxxに入るのは次のコード e811,e222,e292,e812
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>ユニット情報が一致しません。機器情報表示画面が正しくない場合があります。お問い合わせいただく際は上記も併せてご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード a911
お客様にて対処が 必要です	<xxxx>蓄電池異常を検知しました。蓄電池が停止している場合があります。お問い合わせいただく際は上記も併せてご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード a912
システムFW更新に 関するお知らせ	<xxxx>接続機器設定後にシステムFW更新が実施されていないため、運転を開始できません。	・xxxxに入るのは次のコード a812
表示ユニット	コード【xxxx】 表示ユニットが正常に動作していません。 お問い合わせ窓口へご連絡ください。	・xxxxに入るのは次のコード ZD02,ZD03 (※2)

※1 【時間】に入るのは【10時間以上、(7/5/3/1) 時間、(30/20/10) 分】です。

※2 表示ユニットでのみ表示

よくあるご質問

メッセージコード【G***】が表示された

商用電源に関するエラーです。

商用電源の品質が不安定になったり、停電（瞬時停電も含む）が発生した場合に表示されます。

10分程度お待ちいただいても表示が消えない場合や頻発する場合はご契約の電力会社にご相談ください。

太陽光発電が行われない、出力が少ない

ご購入いただきました販売店様へのご相談をお願い致します。

メッセージコード【E***】が表示された

ハイブリッドパワコン内部のエラーです。

しばらく待ってもエラーが消えない場合は、当社ご相談窓口にメッセージコードをお知らせください。

電圧抑制とは何ですか？

太陽光発電システムのハイブリッドパワコンには、電圧が上昇したときに出力電力を抑制する機能（電圧上昇抑制機能）が組み込まれています。ハイブリッドパワコンは出力電圧を常に監視しています。あらかじめ設定された整定値を超えたことを検出すると、電圧上昇抑制機能が働きます。

不具合対応を依頼したい

当社ではお客様への出張修理対応におきまして、販売店様を通じてお申込みいただくこととなっております。

お手数ですが、ご購入いただきました販売店様へのご相談をお願い致します。

製品が浸水・水没した場合の対処方法を教えてください

製品が浸水・水没した場合またはその形跡がある場合、感電のおそれがあるため、製品に近付かず、絶対に触れないようにしてください。ご購入いただきました販売店様へのご相談をお願い致します。

自動切替器からカチカチ音がする

蓄電ハイブリッドシステムでは、蓄電池に蓄えた電力を放電する際に放電した電力を売電しないように逆潮流防止検出機能を搭載しております。

このため、蓄電池が連系放電運転中にお使いの電化製品の消費電力が急激に低下した場合、放電電力が追従しきれず逆潮流防止機能が働いてしまう場合があります。

逆潮流防止機能が働きますと、ハイブリッドパワコンは一時的に停止し、すぐに連系準備中となり、連系運転を再開します。

自動切替器はハイブリッドパワコンが停止した際と運転を再開した際にそれぞれ切り替わりますので、自動切替器から切り替え音が聞こえます。

この動作は機器の異常ではなく、保護動作ですので安心してご使用下さい。

夜間に停電になります（契約ブレーカ、スマートメーターが切れます）

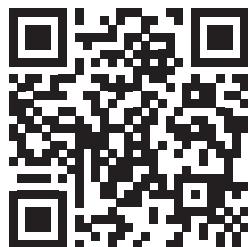
蓄電ハイブリッドシステムでは充電電力量が少ない場合、夜間に商用電源側から強制充電運転を行います。

この時、最大5.5kW(200V-27.5A)で充電を行いますが、例としてお客様宅の電力契約が6kVAで5.5kW充電運転している最中に500W以上消費する電化製品を使用すると契約容量を超えるため契約ブレーカー（あるいはスマートメーター）が遮断します。（エコキュートの運転と強制充電の時刻が重なっている場合は発生しやすい状況になります）

契約容量設定の変更をお願いします。（契約容量の設定方法：31ページ）

電力契約容量の契約内容見直しを行う。

最新の「よくあるご質問」はこちらにも掲載されていますので合わせてご参考ください。
<https://www.enetelus.jp/qanda/>



仕様

■蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ

		EHK-S55MP3B	EHK-S80MP4B	EHK-S99MP5B
蓄電池ユニット 入出力	最大入出力電圧	DC0-450V		
	入力数	1		
	定格入出力電力	5.7kW (AC5.5kW充電時5.4kW入力 / AC5.5kW放電時5.7kW出力)		
	最大入出力電流	20A		
太陽電池入力	入力運転電圧範囲	DC30-450V		
	最大入力電圧	DC450V		
	入力数	3	4	5
	1回路あたりの最大入力電力	4000W		
連系入出力	1回路あたりの最大入力電流	13.5A		
	定格出力電圧	単相3W+PE AC101/202V		
	定格出力電流	27.5A	40.0A	49.5A
	定格出力容量	5.5kW (力率0.95, 1.0時)	8.0kW (力率0.95, 1.0時)	9.9kW (力率0.95, 1.0時)
	定格周波数	50/60Hz		
自立出力	定格電力変換効率	96.0% (JIS C 8961による)		
	定格出力電圧	単相3W AC101/202V		
	定格周波数	50/60Hz±1%		
	定格出力電力	5.5kVA (電源切替ボックスを使用しない場合1.5kVA)		
	騒音 (定格)	40dB以下 (周囲温度40°C連続運転)		
	使用環境温度範囲	-20-50°C		
使用環境湿度範囲		90%RH以下 (結露なきこと)		
本体質量		44kg	46kg	48kg
寸法		幅445mm×高さ968mm×奥行218mm (壁掛け金具・突起部は除く)		
保護等級		IP55		
感電保護クラス		I		

※上記仕様は規定の試験条件により計測しています。

■蓄電池ユニット

EOK-LB77-TK	
電池容量	7.70kWh (0.2CA放電 (25°C))
初期実効容量	6.8kWh (T.B.D. : To Be Determined 後日決定) (JIS C 4413による)
定格出力可能時間	70分 (T.B.D.) (蓄電池のみで運転した場合)
入出力範囲	DC0–450V
最大入力電力	5.4kW (※1) (AC5.5kW充電時)
最大入力電流	20A
最大出力電力	5.7kW (※1) (AC5.5kW放電時)
最大出力電流	20A
冷却方式	自然空冷
外形寸法	456×816×266mm (据置き脚を含む、突起部は除く)
質量	85kg
使用環境温度範囲	-20–50°C
使用環境湿度範囲	90%RH以下 (結露なきこと)
設置場所	屋内/屋外
保護等級	IP55
感電保護クラス	I

※1 使用環境温度範囲内であっても低温時、高温時では蓄電池保護のため充放電の動作を停止することがあります。

本紙および同梱の取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合があります。

最新版は当社ホームページからご覧になれます。

当社カタログダウンロードページ：<https://www.enetelus.jp/download.html>



MEMO

MEMO

ダイヤゼブラ電機株式会社

〒532-0026 大阪市淀川区塚本 1 丁目 15 番 27 号

DOC01-ZH24006-AJ